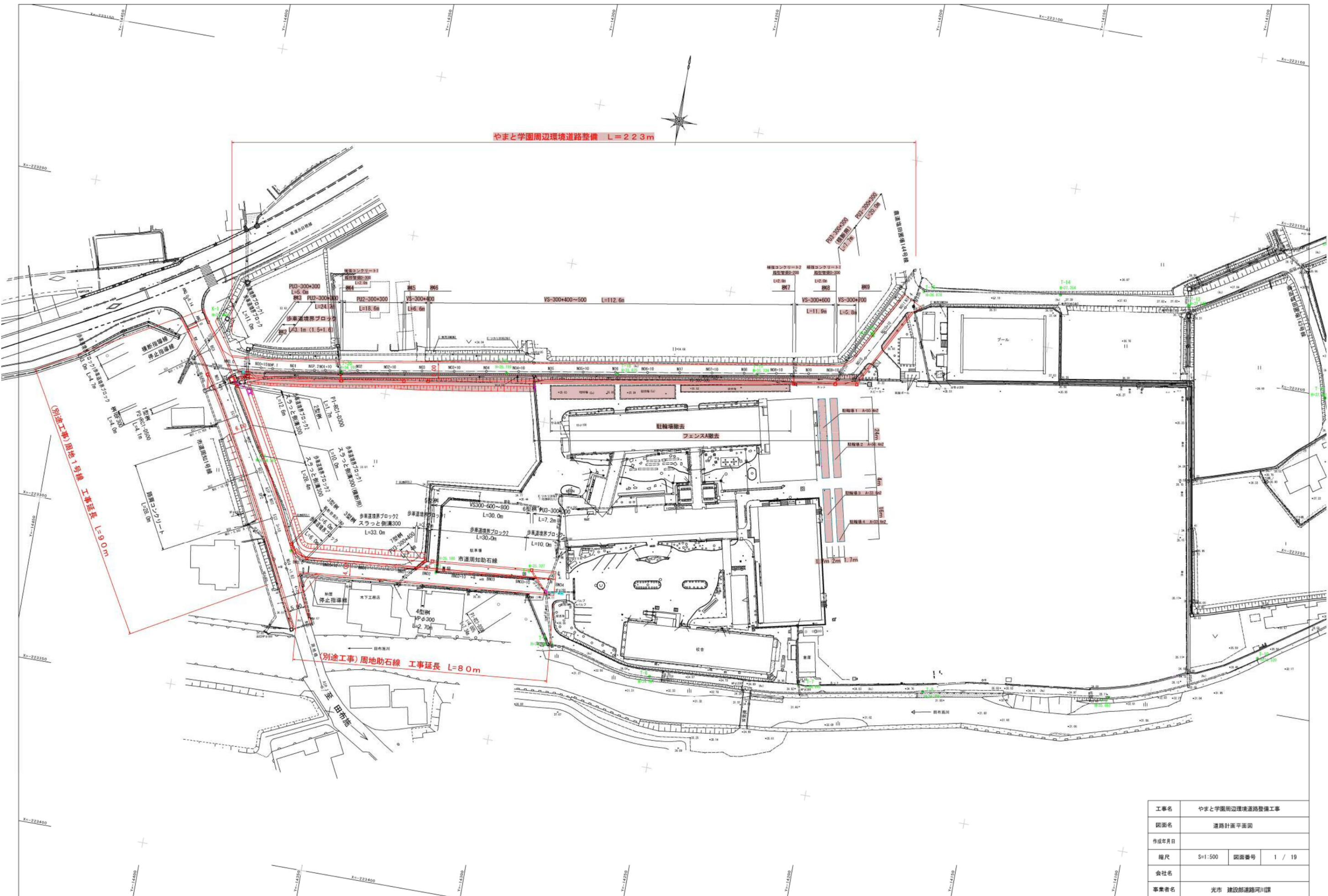


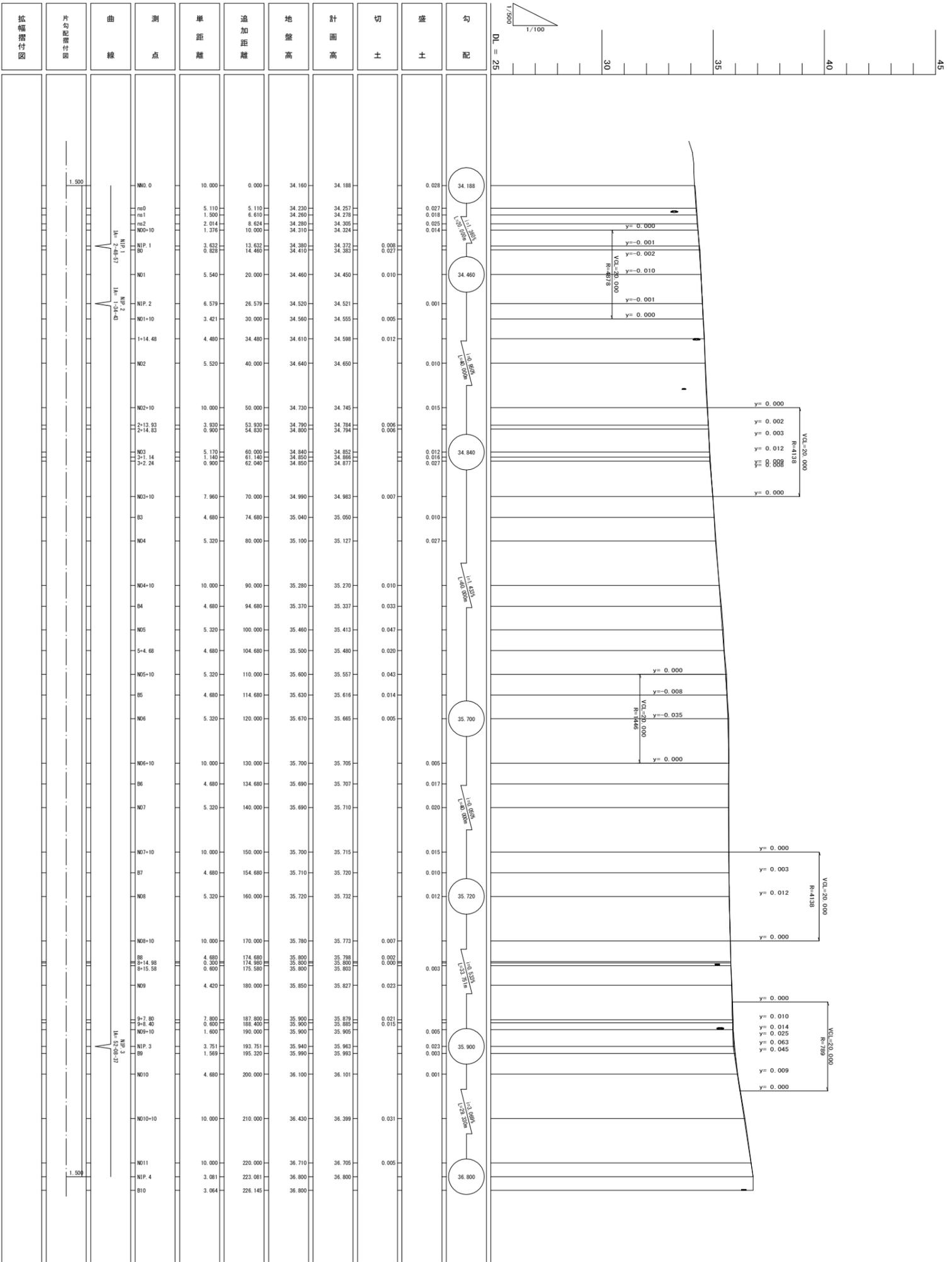
やまと学園周辺環境道路整備 L=223m



(別途工事) 周地1号線 工事延長 L=90m

(別途工事) 周地助石線 工事延長 L=80m

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	道路計画平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1:500	図面番号	1 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

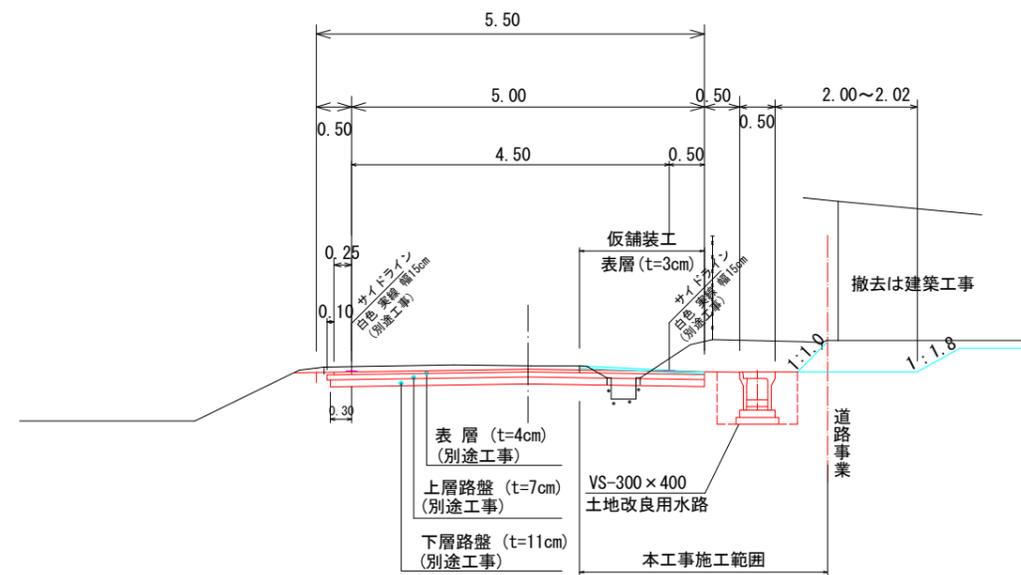


幅幅附付図	片勾配附付図	曲線	測点	単距離	追加距離	地盤高	計面高	切土	盛土	勾配
			N10.0	10.000	0.000	34.160	34.188	0.028		34.188
			rs0	5.110	5.110	34.230	34.257	0.027		34.257
			rs1	1.500	6.610	34.260	34.278	0.018		34.278
			rs2	2.014	8.624	34.280	34.305	0.025		34.305
			N10+10	1.376	10.000	34.310	34.324	0.014		34.324
			NIP.1	3.632	13.632	34.380	34.372	0.008		34.372
			rs	0.628	14.466	34.410	34.385	0.027		34.385
			N11	5.540	20.000	34.460	34.450	0.010		34.460
			NIP.2	6.579	26.579	34.520	34.521	0.001		34.521
			N11+10	3.421	30.000	34.560	34.555	0.005		34.555
			1+14.48	4.480	34.480	34.610	34.588	0.012		34.588
			N12	5.520	40.000	34.640	34.650	0.010		34.650
			N12+10	10.000	50.000	34.730	34.745	0.015		34.745
			2+13.83	3.830	53.830	34.790	34.784	0.006		34.784
			2+14.83	0.900	54.730	34.790	34.794	0.004		34.794
			N13	5.170	60.000	34.840	34.852	0.012		34.852
			3+1.14	1.140	61.140	34.850	34.866	0.016		34.866
			3+2.24	0.900	62.040	34.850	34.877	0.027		34.877
			N13+10	7.960	70.000	34.990	34.983	0.007		34.983
			rs	4.680	74.680	35.040	35.050	0.010		35.050
			N14	5.320	80.000	35.100	35.127	0.027		35.127
			N14+10	10.000	90.000	35.280	35.270	0.010		35.270
			rs	4.680	94.680	35.370	35.337	0.033		35.337
			N15	5.320	100.000	35.460	35.413	0.047		35.413
			5+4.68	4.680	104.680	35.500	35.480	0.020		35.480
			N15+10	5.320	110.000	35.600	35.557	0.043		35.557
			rs	4.680	114.680	35.630	35.616	0.014		35.616
			N16	5.320	120.000	35.670	35.665	0.005		35.665
			N16+10	10.000	130.000	35.700	35.705	0.005		35.705
			rs	4.680	134.680	35.690	35.707	0.017		35.707
			N17	5.320	140.000	35.690	35.710	0.020		35.710
			N17+10	10.000	150.000	35.700	35.715	0.015		35.715
			rs	4.680	154.680	35.710	35.720	0.010		35.720
			N18	5.320	160.000	35.720	35.732	0.012		35.732
			N18+10	10.000	170.000	35.780	35.773	0.007		35.773
			rs	4.680	174.680	35.800	35.796	0.002		35.796
			8+14.98	0.300	174.980	35.800	35.800	0.000		35.800
			8+15.58	0.600	175.580	35.800	35.803	0.003		35.803
			N19	4.420	180.000	35.850	35.827	0.023		35.827
			rs	7.800	187.800	35.900	35.879	0.021		35.879
			9+7.80	0.800	188.600	35.900	35.885	0.015		35.885
			9+8.40	1.600	190.000	35.900	35.905	0.005		35.905
			N19+10	3.751	193.751	35.940	35.963	0.023		35.963
			rs	1.569	195.320	35.990	35.993	0.003		35.993
			NIP.3	4.680	200.000	36.100	36.101	0.001		36.101
			N10+10	10.000	210.000	36.430	36.399	0.031		36.399
			N11	10.000	220.000	36.710	36.705	0.005		36.705
			NIP.4	3.081	223.081	36.800	36.800			36.800
			rs	3.064	226.145	36.800	36.800			36.800

工事名	やまぐち学園周辺環境整備工事
図面名	鷹沼地中埋場132号線 縦断面
作成年月日	
縮尺	図示
図面番号	2 / 10
会社名	
事業者名	光市 建設部道路河川課

標準断面図 (No. 8付近)

S=1:50

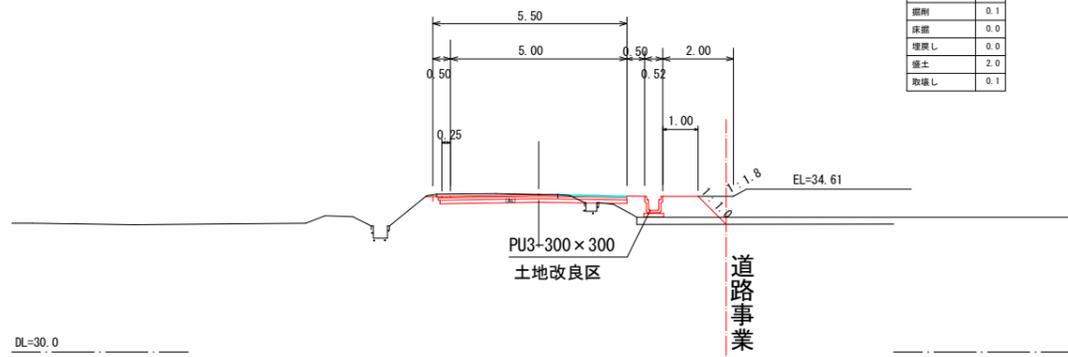


工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	標準断面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	3 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

NO. 1

GH=34.46
FH=34.450
D=10.00

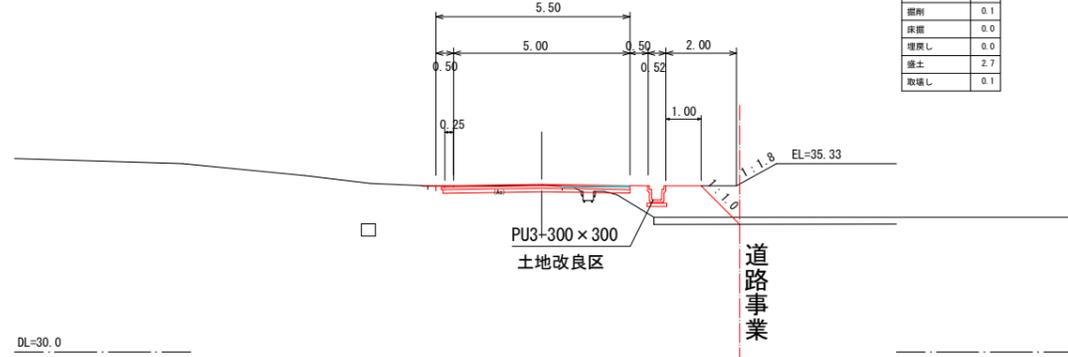
掘削(表土)	0.5
掘削	0.1
床掘	0.0
埋戻し	0.0
盛土	2.0
取壊し	0.1



NO. 2+10.00

GH=34.73
FH=34.745
D=10.00

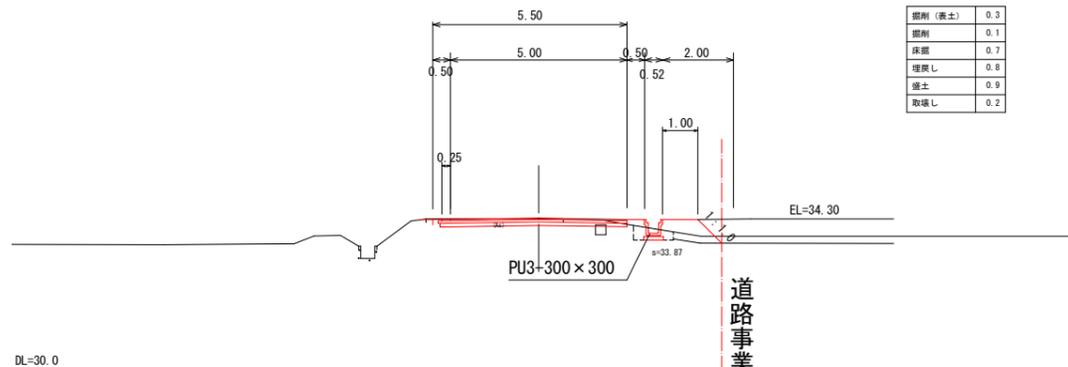
掘削(表土)	0.5
掘削	0.1
床掘	0.0
埋戻し	0.0
盛土	2.7
取壊し	0.1



NO. 0+10.00

GH=34.31
FH=34.324
D=10.00

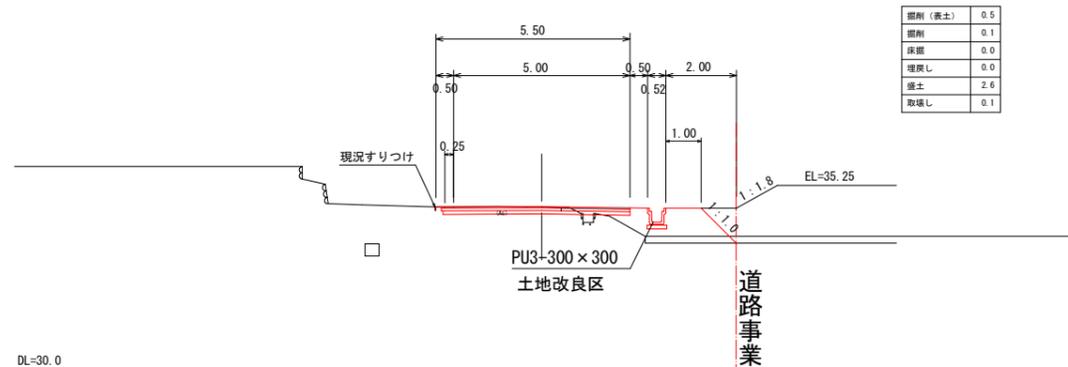
掘削(表土)	0.3
掘削	0.1
床掘	0.7
埋戻し	0.8
盛土	0.9
取壊し	0.2



NO. 2

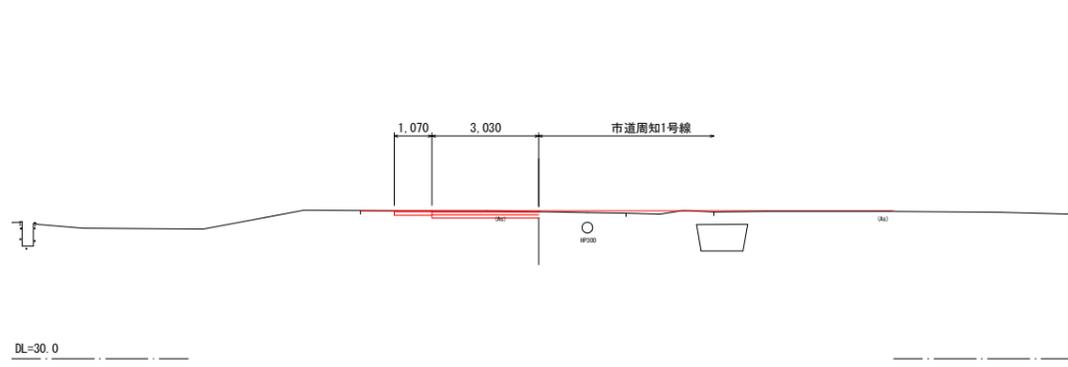
GH=34.64
FH=34.650
D=10.00

掘削(表土)	0.5
掘削	0.1
床掘	0.0
埋戻し	0.0
盛土	2.6
取壊し	0.1



BP (NO. 0)

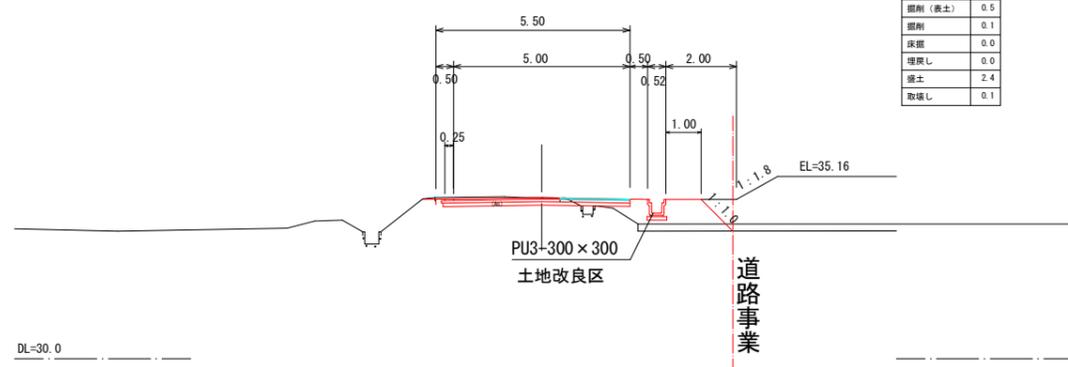
GH=34.16
FH=34.188
D=0.00



NO. 1+10.00

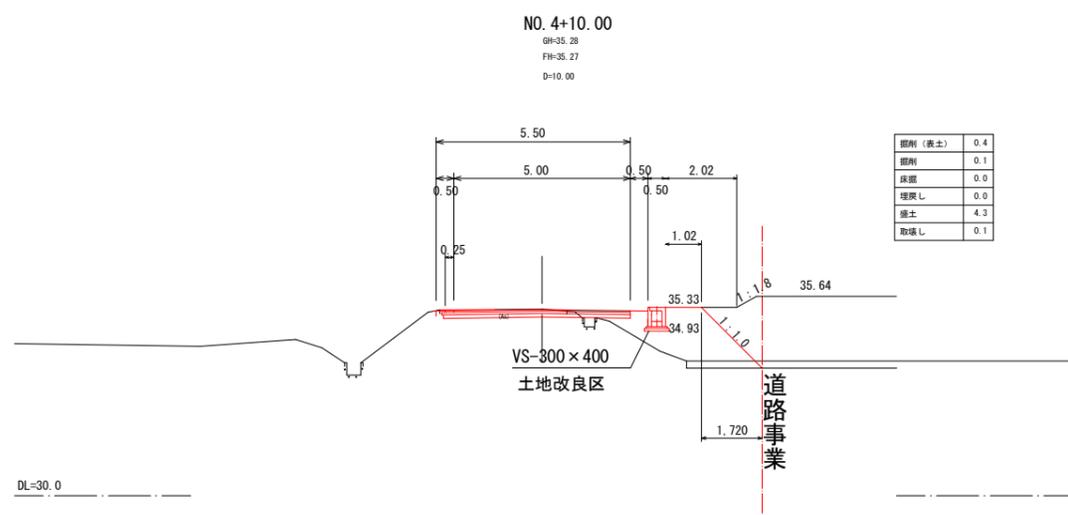
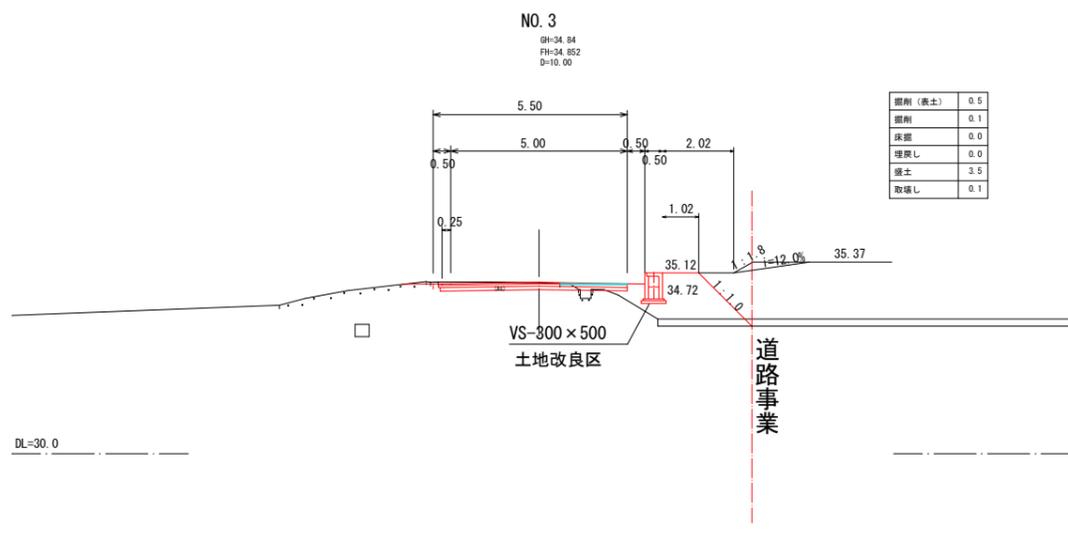
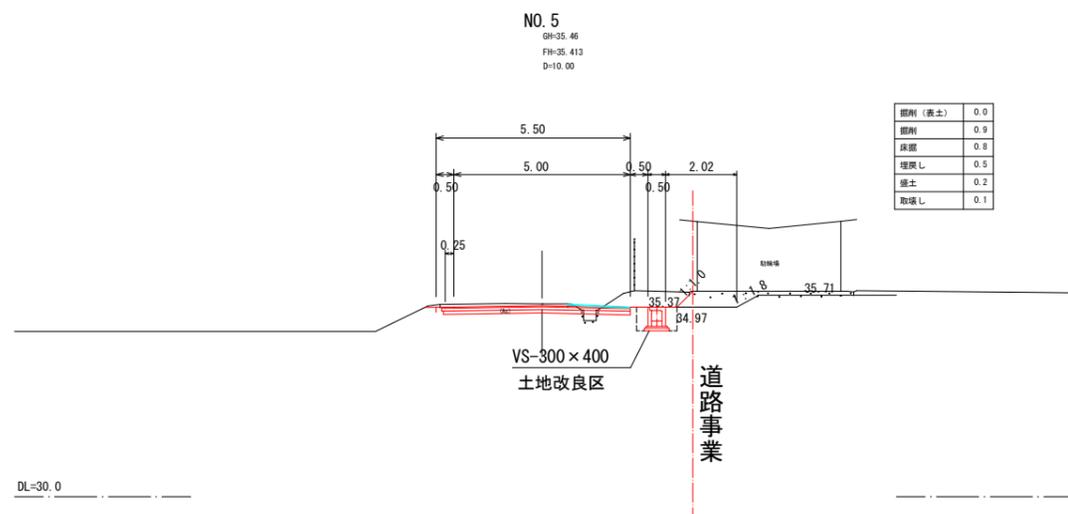
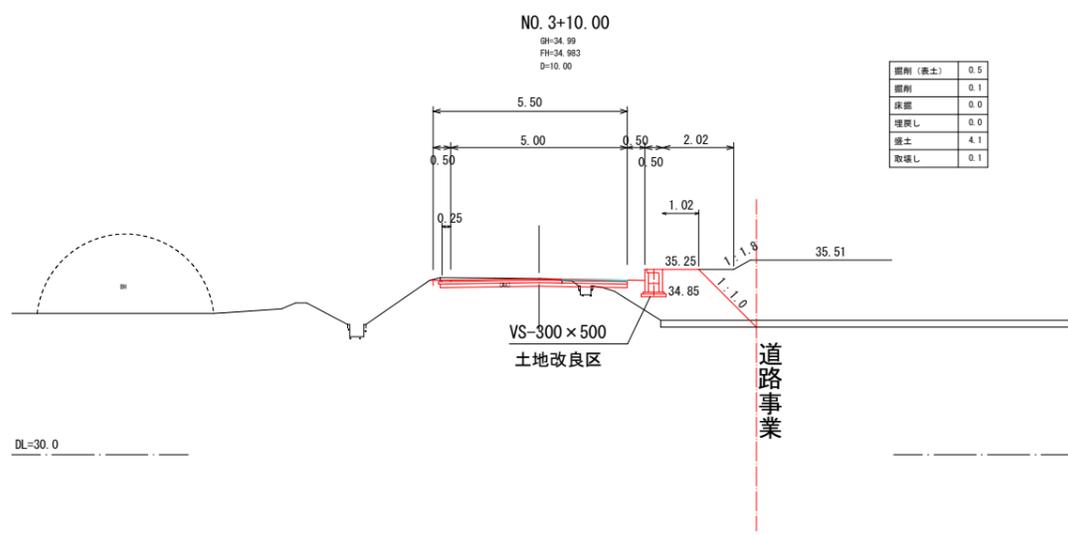
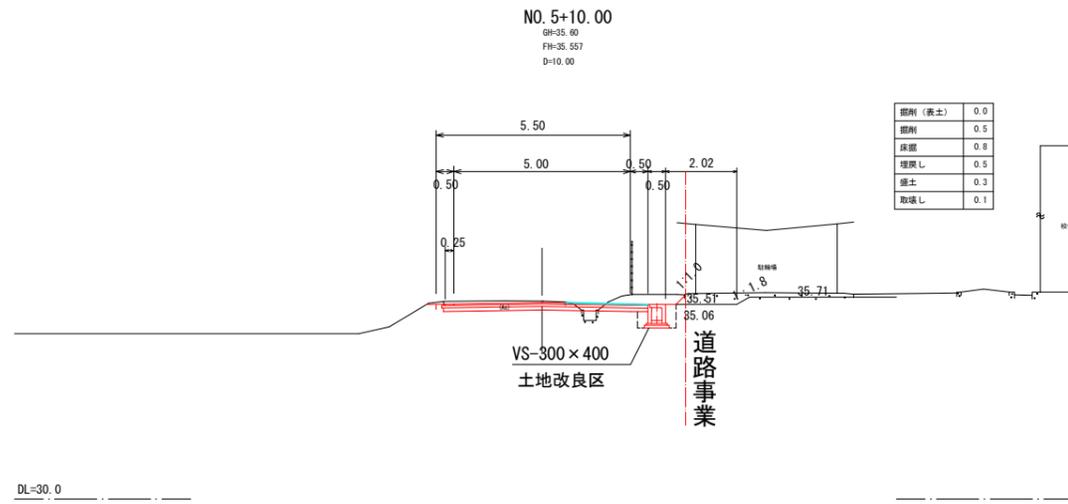
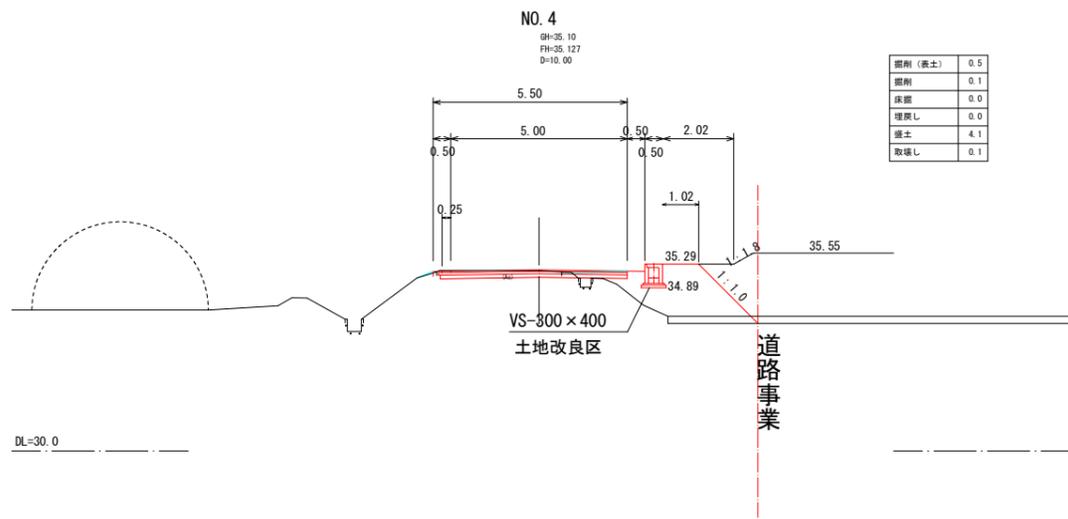
GH=34.56
FH=34.555
D=10.00

掘削(表土)	0.5
掘削	0.1
床掘	0.0
埋戻し	0.0
盛土	2.4
取壊し	0.1



高道塩田橋122号線 BP (NO. 0) ~ NO. 2+10.00

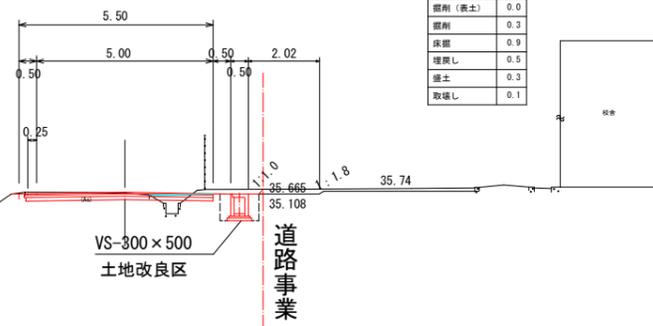
工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	横断面 1/4		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	4 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



農道地田圃場132号線 NO.3~NO.5+10.00

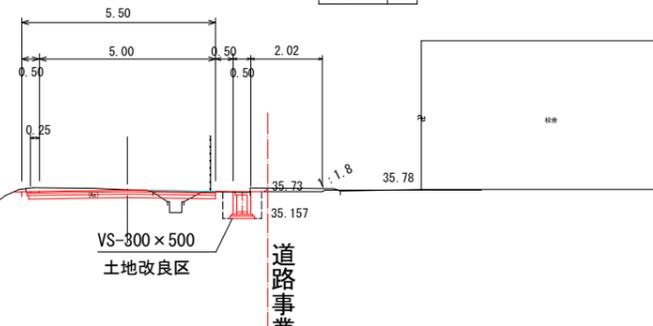
工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	横断面 2/4		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

NO. 7
GH=35.69
FH=35.710
D=10.00



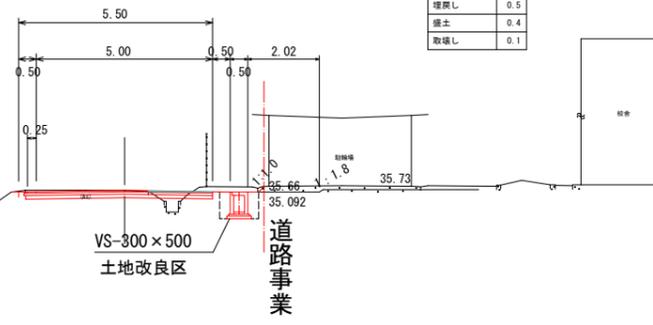
DL=30.0

NO. 8+10.00
GH=35.78
FH=35.773
D=10.00



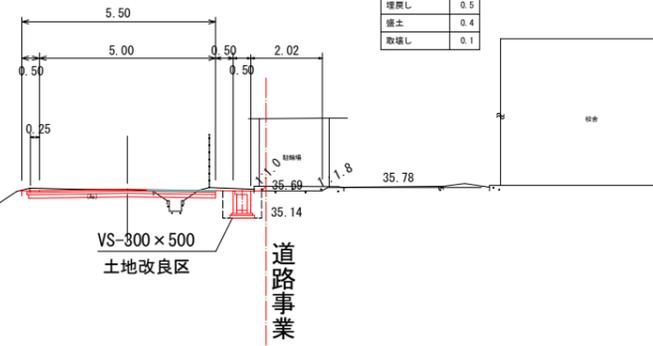
DL=30.0

NO. 6+10.00
GH=35.70
FH=35.705
D=10.00



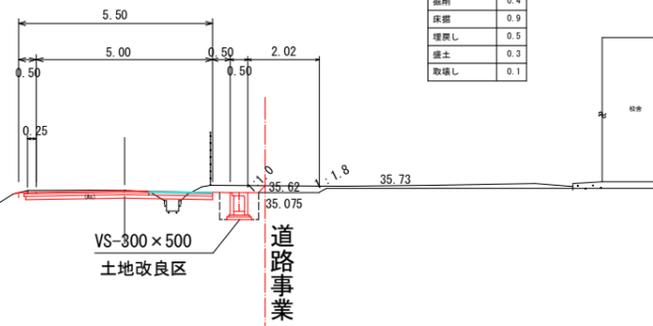
DL=30.0

NO. 8
GH=35.72
FH=35.732
D=10.00



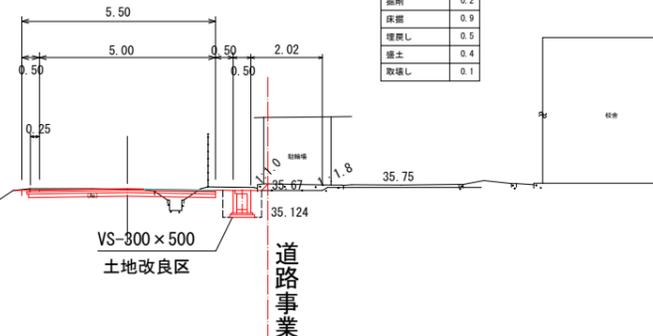
DL=30.0

NO. 6
GH=35.67
FH=35.655
D=10.00



DL=30.0

NO. 7+10.00
GH=35.70
FH=35.715
D=10.00

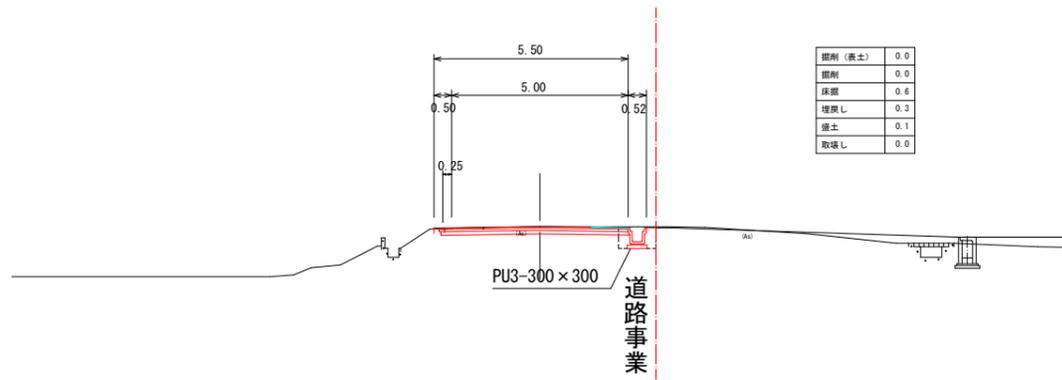


DL=30.0

高速塩田線122号線 NO. 6~NO. 8+10.00

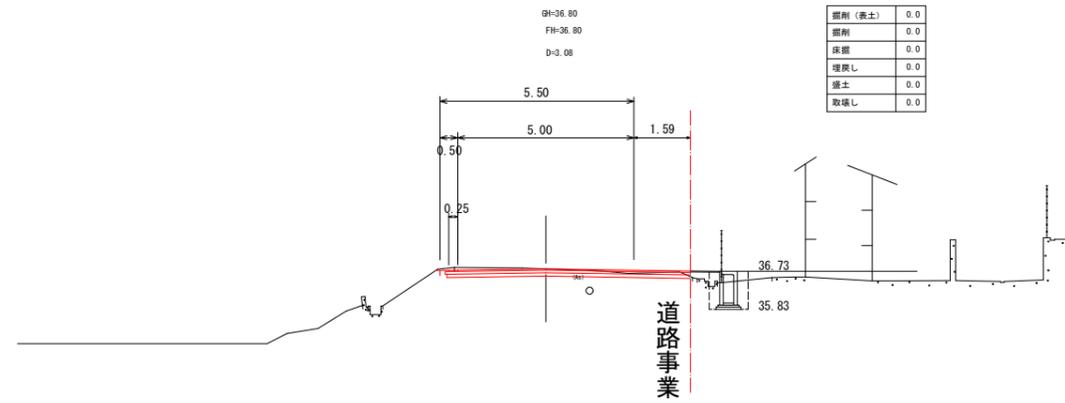
工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	横断面 3/4		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	6 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

NO. 10
GH=36.10
FH=36.101
D=10.00



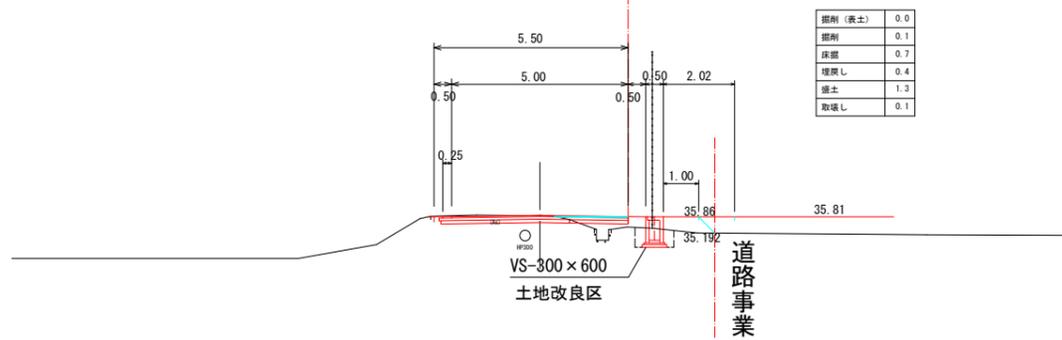
DL=30.0

EP (NO. 11+3.081)
GH=36.80
FH=36.80
D=3.08



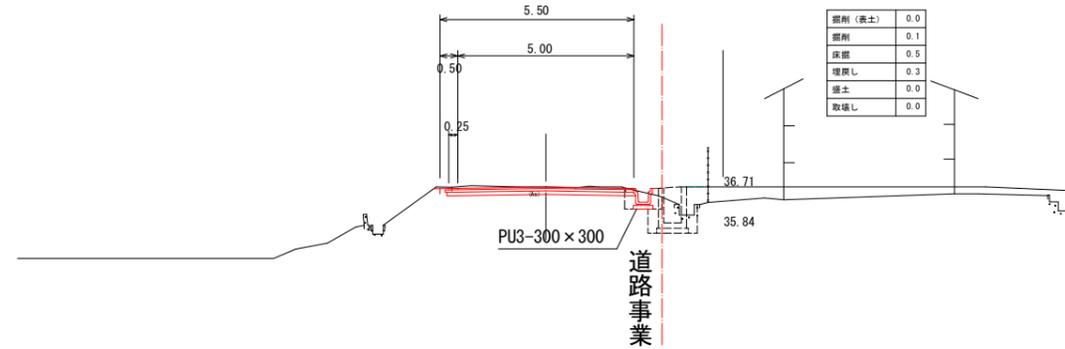
DL=30.0

NO. 9+10.00
GH=35.90
FH=35.905
D=10.00



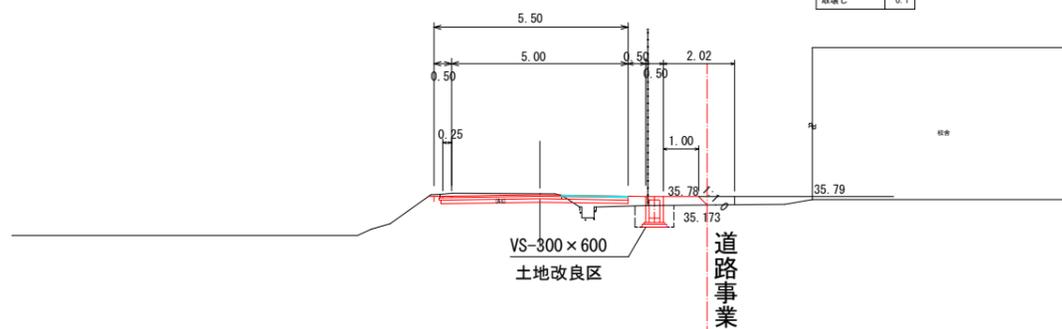
DL=30.0

NO. 11
GH=36.71
FH=36.705
D=10.000



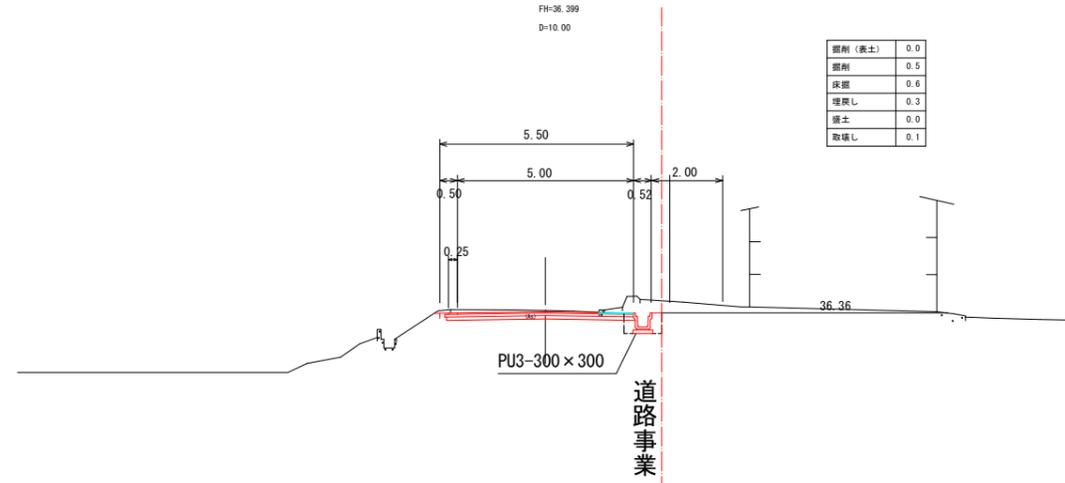
DL=30.0

NO. 9
GH=35.85
FH=35.827
D=10.00



DL=30.0

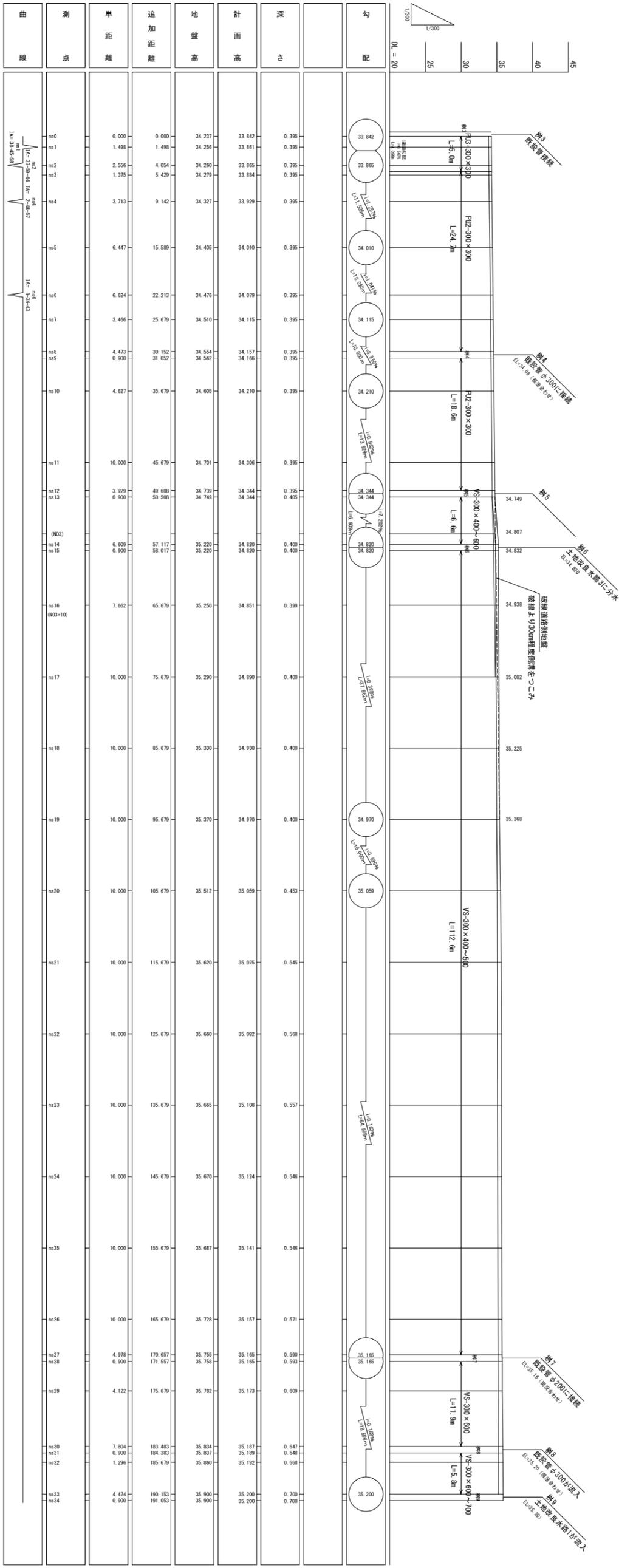
NO. 10+10.00
GH=36.43
FH=36.399
D=10.00



DL=30.0

農道線田圃場132号線 NO. 9-EP (NO. 11+3.081)

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	横断面 4/4		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	7 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



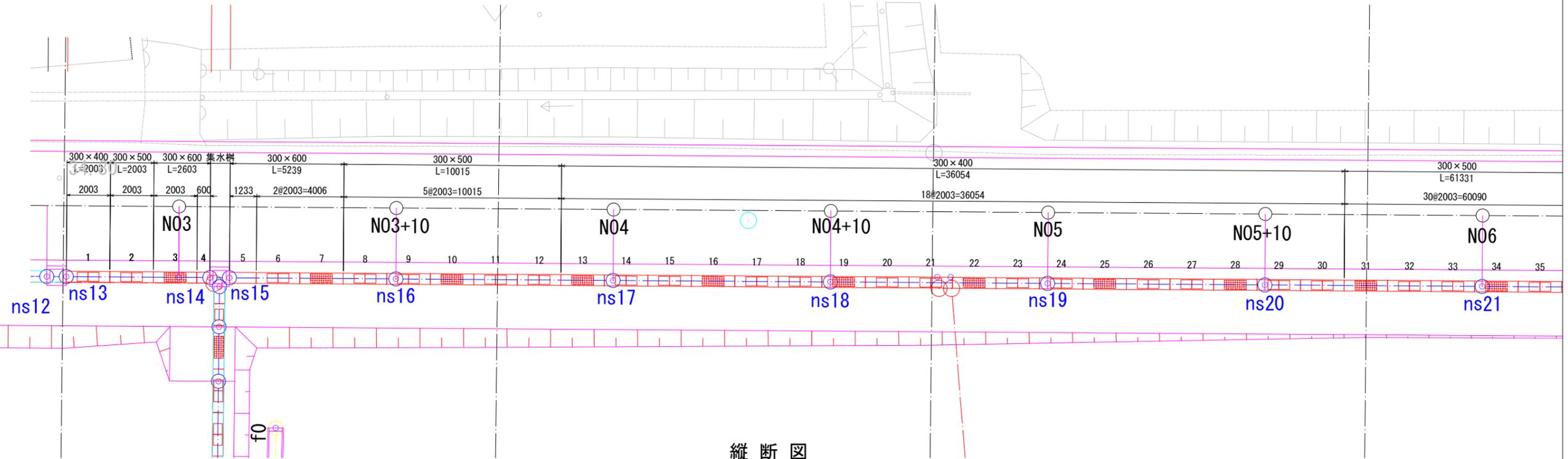
曲线	測点	単距離	追加距離	地盤高	計面高	深	勾配
	ms0	0.000	0.000	34.237	33.842	0.395	
	ms1	1.498	1.498	34.256	33.861	0.395	
	ms2	2.556	4.054	34.260	33.865	0.395	
	ms3	1.375	5.429	34.279	33.884	0.395	
	ms4	3.713	9.142	34.327	33.929	0.395	
	ms5	6.447	15.589	34.405	34.010	0.395	
	ms6	6.624	22.213	34.476	34.079	0.395	
	ms7	3.466	25.679	34.510	34.115	0.395	
	ms8	4.473	30.152	34.554	34.157	0.395	
	ms9	0.900	31.052	34.562	34.166	0.395	
	ms10	4.627	35.679	34.605	34.210	0.395	
	ms11	10.000	45.679	34.701	34.306	0.395	
	ms12	3.929	49.608	34.739	34.344	0.395	
	ms13	0.900	50.508	34.749	34.344	0.405	
(NO3)	ms14	6.609	57.117	35.220	34.820	0.400	
	ms15	0.900	58.017	35.220	34.820	0.400	
	ms16	7.662	65.679	35.250	34.851	0.399	
(NO3-10)	ms17	10.000	75.679	35.290	34.890	0.400	
	ms18	10.000	85.679	35.330	34.930	0.400	
	ms19	10.000	95.679	35.370	34.970	0.400	
	ms20	10.000	105.679	35.512	35.059	0.453	
	ms21	10.000	115.679	35.620	35.075	0.545	
	ms22	10.000	125.679	35.660	35.092	0.568	
	ms23	10.000	135.679	35.665	35.108	0.557	
	ms24	10.000	145.679	35.670	35.124	0.546	
	ms25	10.000	155.679	35.687	35.141	0.546	
	ms26	10.000	165.679	35.728	35.157	0.571	
	ms27	4.978	170.657	35.755	35.165	0.590	
	ms28	0.900	171.557	35.758	35.165	0.593	
	ms29	4.122	175.679	35.782	35.173	0.609	
	ms30	7.804	183.483	35.834	35.187	0.647	
	ms31	0.900	184.383	35.837	35.189	0.646	
	ms32	1.296	185.679	35.860	35.192	0.698	
	ms33	4.474	190.153	35.900	35.200	0.700	
	ms34	0.900	191.053	35.900	35.200	0.700	

工事名	やま七学園周辺道路整備工事
図面名	土地改良用水路Z
作成年月日	
縮尺	S-1:300
図面番号	8 / 19
会社名	
事業所名	光市 建設部道路河川課

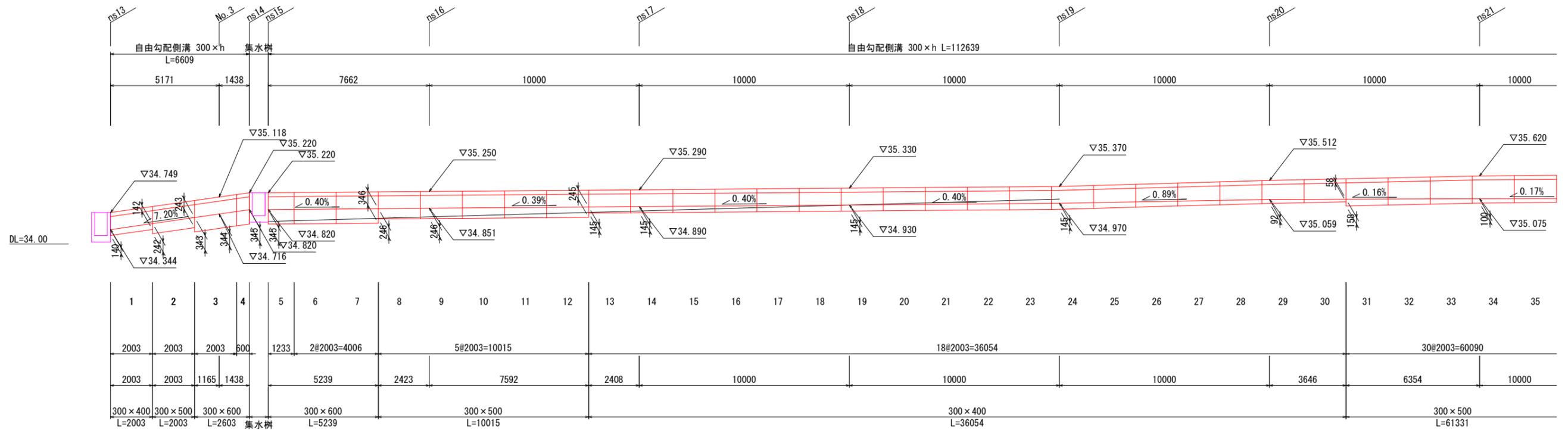
土地改良用水路2
自由勾配側溝割付図(1)

※この割付は施工の延びを3mm見込んでいます。
※ 

平面図
S=1:100



縦断図
V=1:50
H=1:100

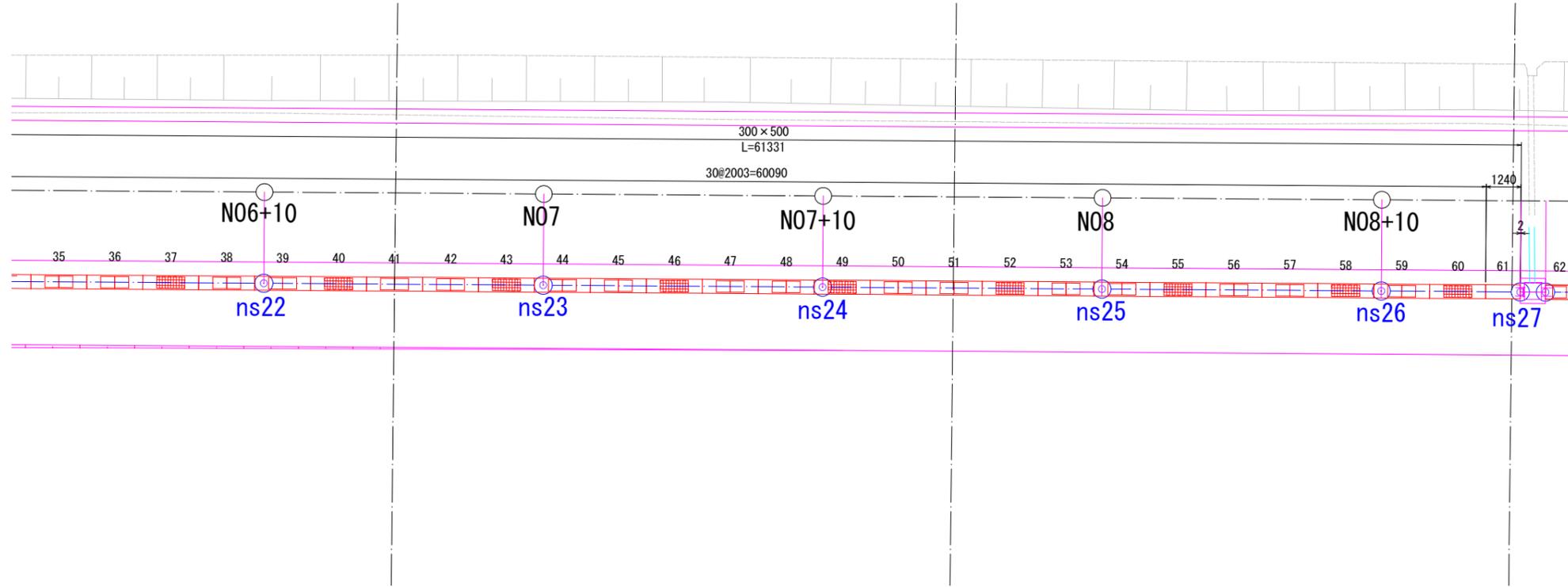


工事名	やまと学園周辺環境地道路整備工事		
図面名	土地改良用水路2 割付図1		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	9 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

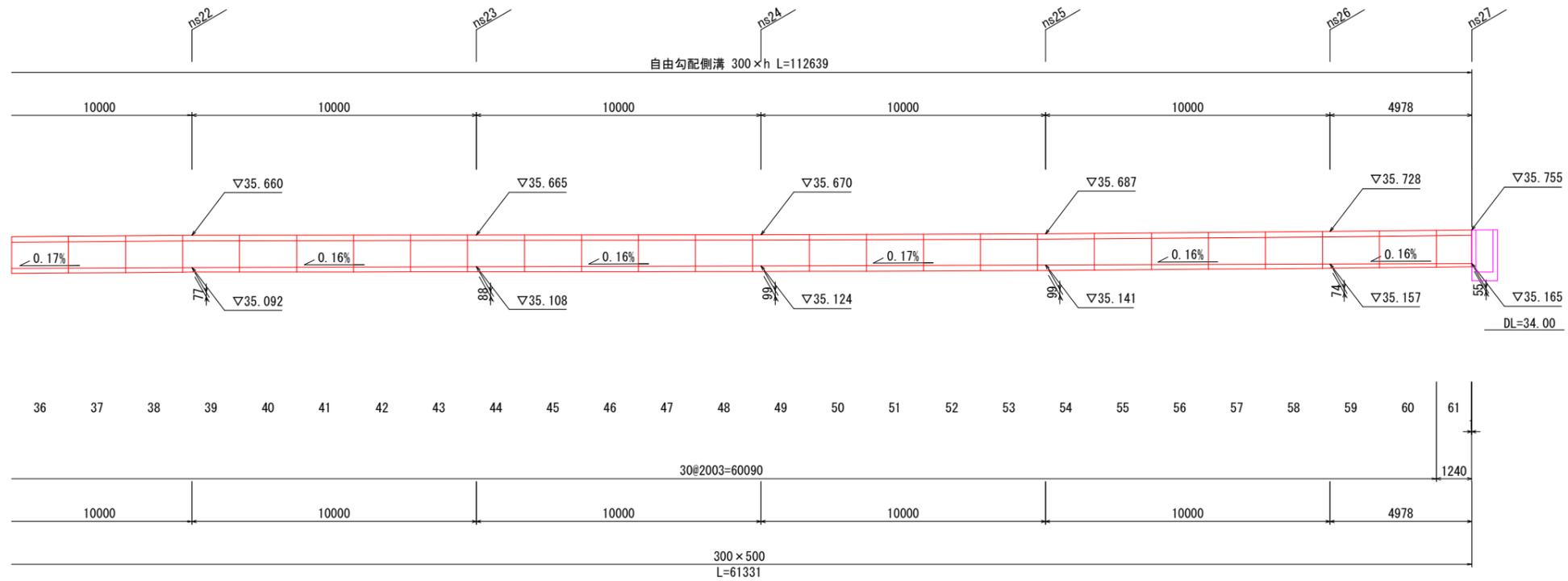
土地改良用水路2
自由勾配側溝割付図(2)

※この割付は施工の延びを3mm見込んでいます。
※ 

平面図
S=1:100



縦断図
V=1:50
H=1:100

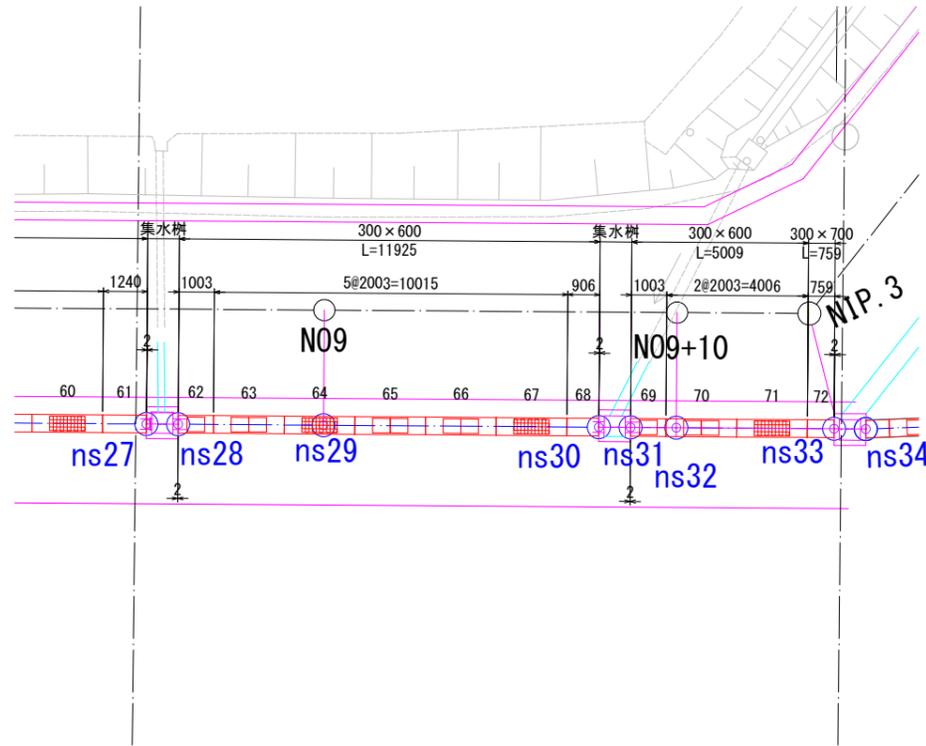


工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	土地改良用水路2 割付図2		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	10 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

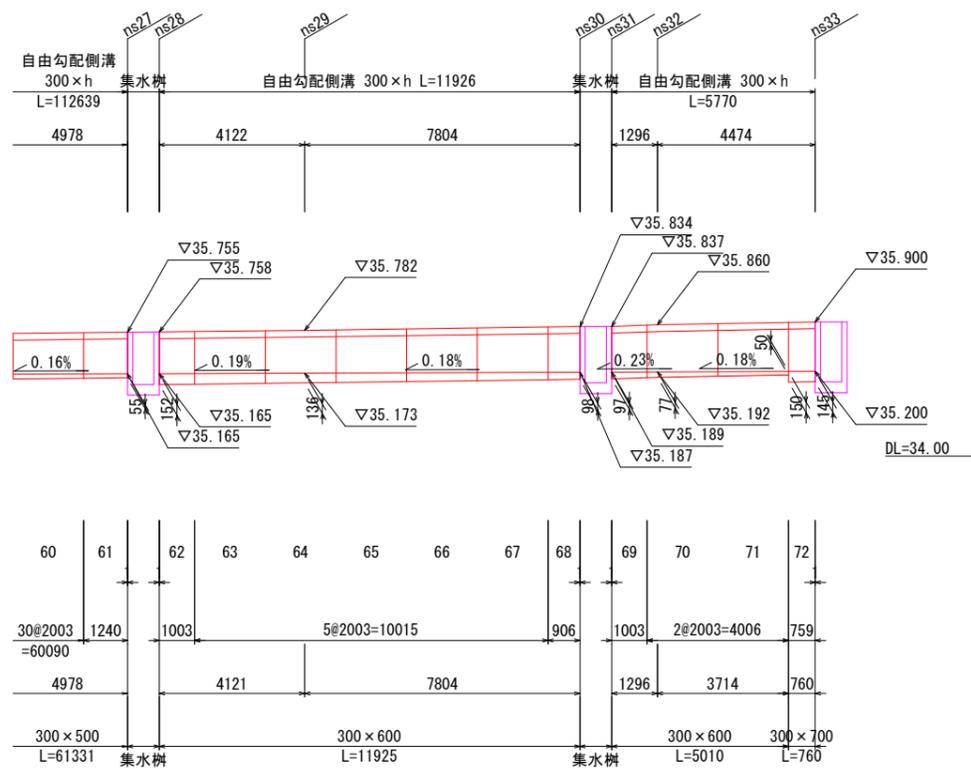
土地改良水路2
自由勾配側溝割付図(3)

※この割付は施工の延びを3mm見込んでいます。
※  は、グレーチング開口部を示します。

平面図
S=1:100

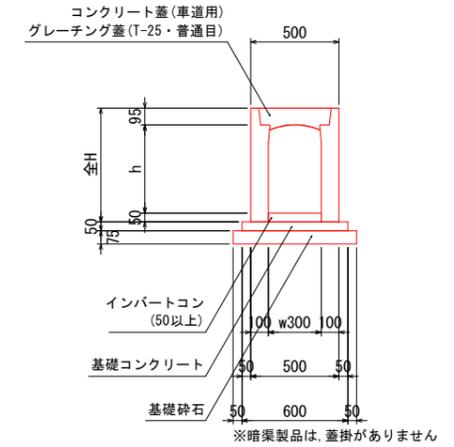


縦断図
V=1:50
H=1:100



標準断面図
S=1:20

標準 w300×h



規格	全H
w300×h400	545
w300×h500	645
w300×h600	745

自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
FV側溝	300×400	2000	標準	19	本		
		300×500	2000	標準	36	本	
	300×600	1237	暗渠	1	本	61	
		2000	標準	10	本		
		1000	標準	2	本		
		597	暗渠	1	本	4	
		1230	暗渠	1	本	5	
		903	暗渠	1	本	68	
	300×700	756	暗渠	1	本	72	
	合計				72	本	1~72
蓋版	300	500	車道	86	枚		
グレーチング		1000	車道・T-25	23	枚		普通目

※製品 No. 1 ~ 72を集計しています。
※施工の伸びを、3mm見込んでいます。
※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

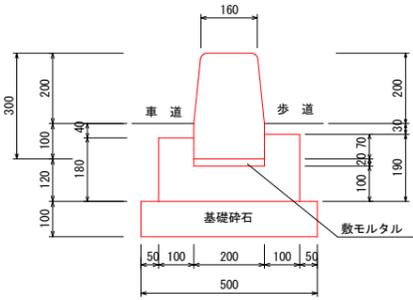
自由勾配側溝材料表

名称	規格	数量	単位
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	5.475	m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	4.108	m ³
同上型枠	均し基礎型枠	13.694	m ²
基礎砕石	RC-40	95.861	m ²

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	土地改良水路2 割付図3		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	11 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

歩車道境界ブロック

S=1:10

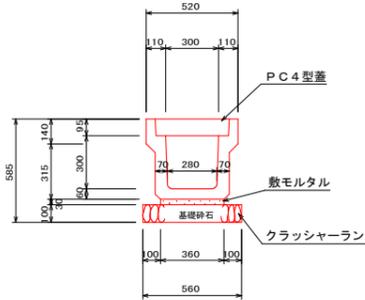


10m当り

種別	数量
敷モルタル	0.040 m ³
基礎材	5.000 m ²
コンクリート	0.570 m ³
型枠	3.700 m ²
歩車道境界ブロック	16.5 個

蓋タイプ
PU3-300×300

S=1:20



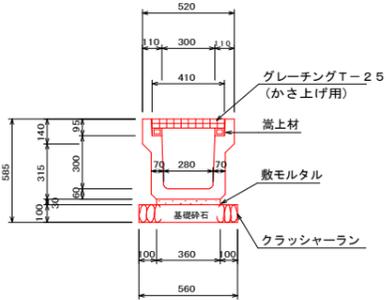
10m当り

種別	数量
基礎砕石	5.600 m ²
敷モルタル	0.108 m ³
目地モルタル	0.002 m ³
側こう	5.0 個
PC4型蓋	16.0 枚
グレーチング	4.0 枚

5mに1箇所グレーチング蓋

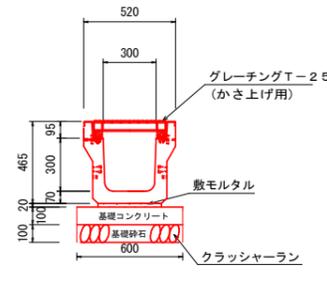
グレーチングタイプ
PU3-300×300

S=1:20



グレーチングタイプ(横断用)
PU3-300×300

S=1:20

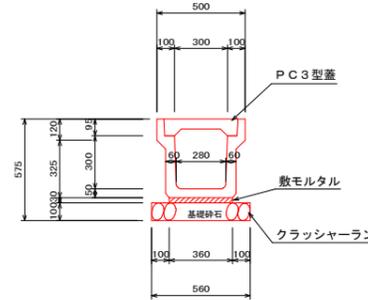


10m当り

種別	数量
基礎砕石	5.600 m ²
敷モルタル	0.072 m ³
目地モルタル	0.002 m ³
側こう	5.0 個
グレーチング	10.0 枚

蓋タイプ
PU2-300×300

S=1:20



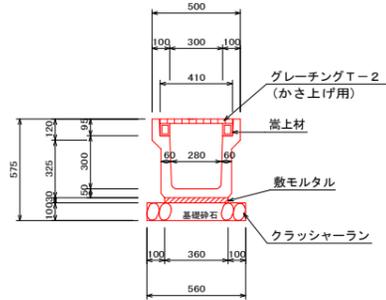
10m当り

種別	数量
基礎砕石	5.600 m ²
敷モルタル	0.108 m ³
目地モルタル	0.002 m ³
側こう	5.0 個
PC3型蓋	16.0 枚
グレーチング	4.0 枚

5mに1箇所グレーチング蓋

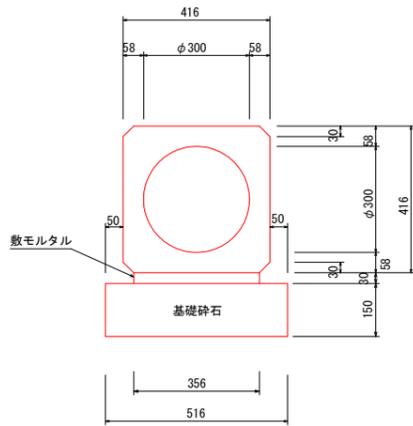
グレーチングタイプ
PU2-300×300

S=1:20



箱型管渠D-300

S=1:10

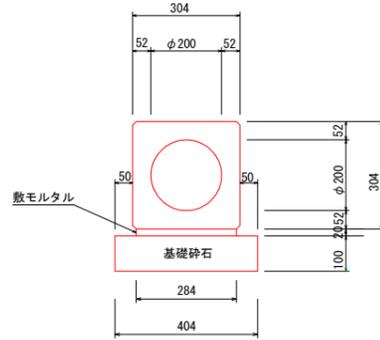


10m当り

種別	数量
箱型管渠	5.000 本
敷モルタル	0.107 m ³
基礎砕石	5.160 m ²

箱型管渠D-200

S=1:10

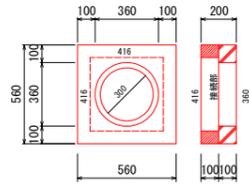


10m当り

種別	数量
箱型管渠	5.000 本
敷モルタル	0.057 m ³
基礎砕石	4.040 m ²

補強コンクリート1

S=1:20

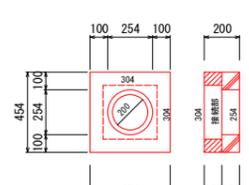


1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.035 m ³
型枠	0.576 m ²

補強コンクリート2

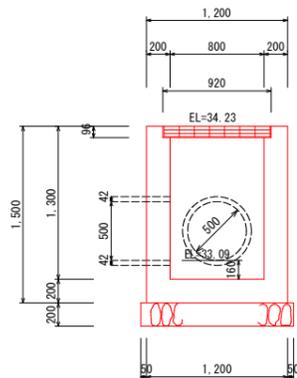
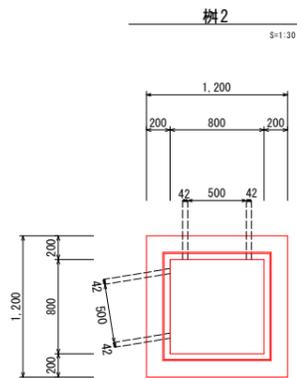
S=1:20



1ヶ所当たり

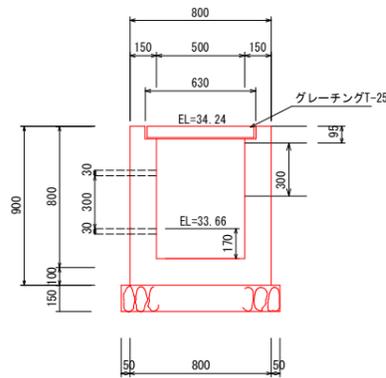
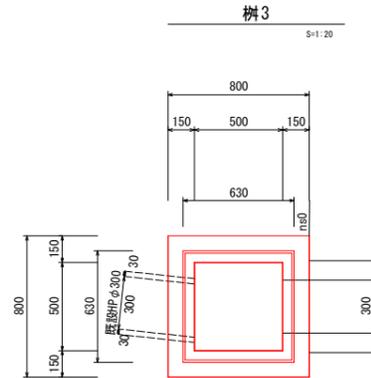
種別	数量
コンクリート	0.027 m ³
型枠	0.448 m ²

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	構造図1		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	12 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



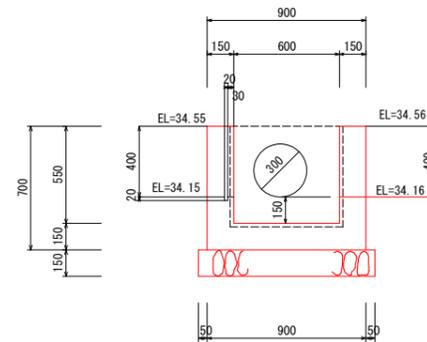
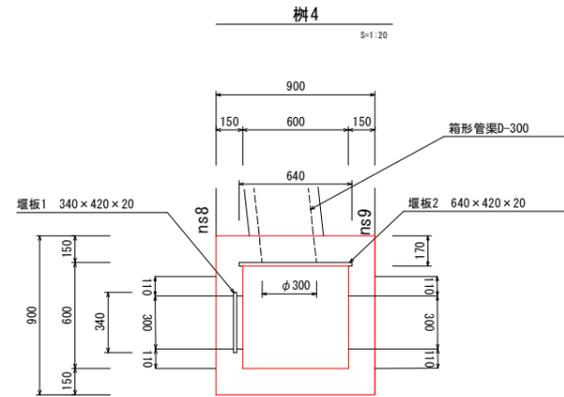
1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	1.222 m ³
型枠	11.472 m ²
基礎材	1.690 m ²
グレーチング	1.0 枚



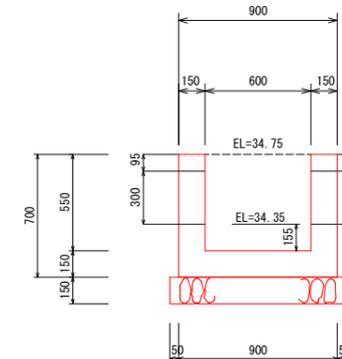
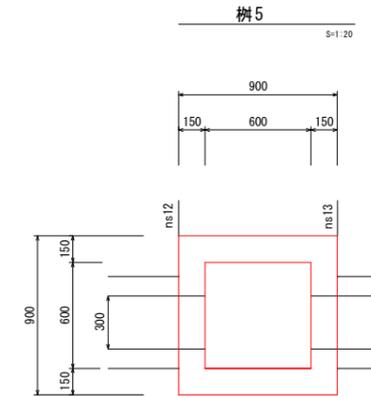
1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.498 m ³
型枠	6.140 m ²
基礎材	0.810 m ²
グレーチング	1.0 枚



1ヶ所当り

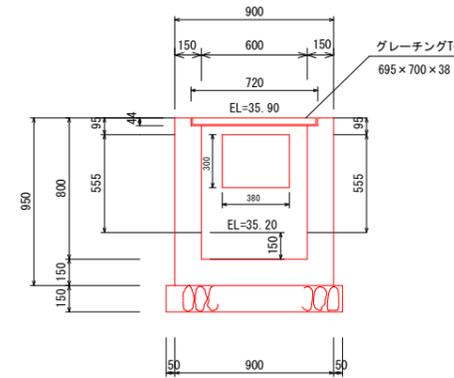
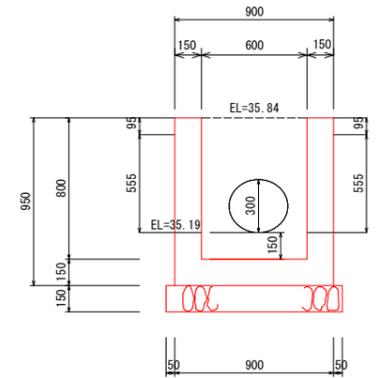
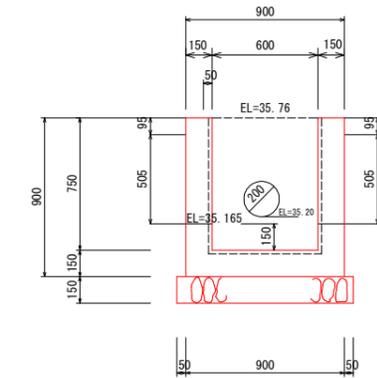
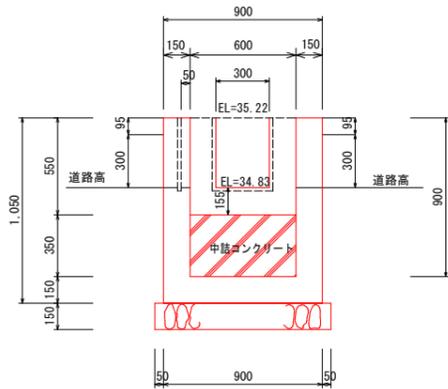
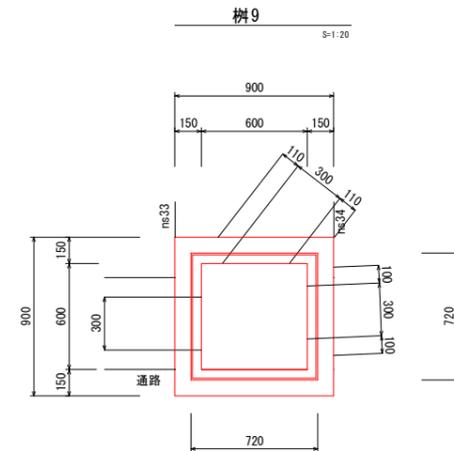
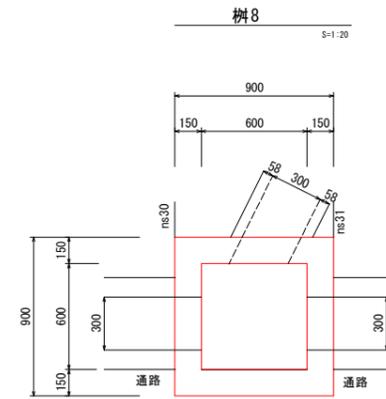
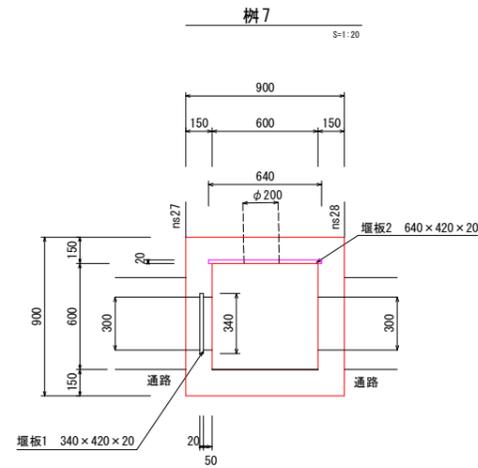
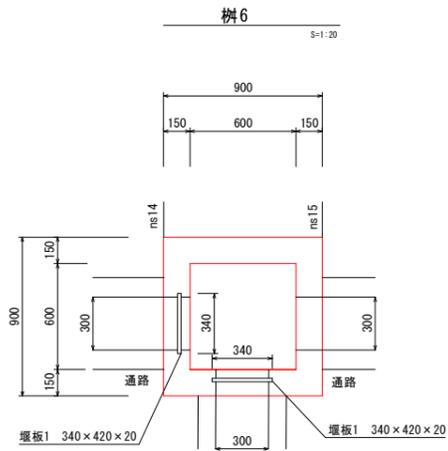
種別	数量
コンクリート	0.322 m ³
型枠	3.909 m ²
基礎材	1.000 m ²
堰板 1	1.0 枚
堰板 2	1.0 枚



1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.342 m ³
型枠	4.200 m ²
基礎材	1.000 m ²

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	構造図2		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	13 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.600 m ³
型枠	6.079 m ²
基礎材	1.000 m ²
堰板1	1.0 枚

1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.400 m ³
型枠	5.067 m ²
基礎材	1.000 m ²
堰板1	1.0 枚
堰板2	1.0 枚

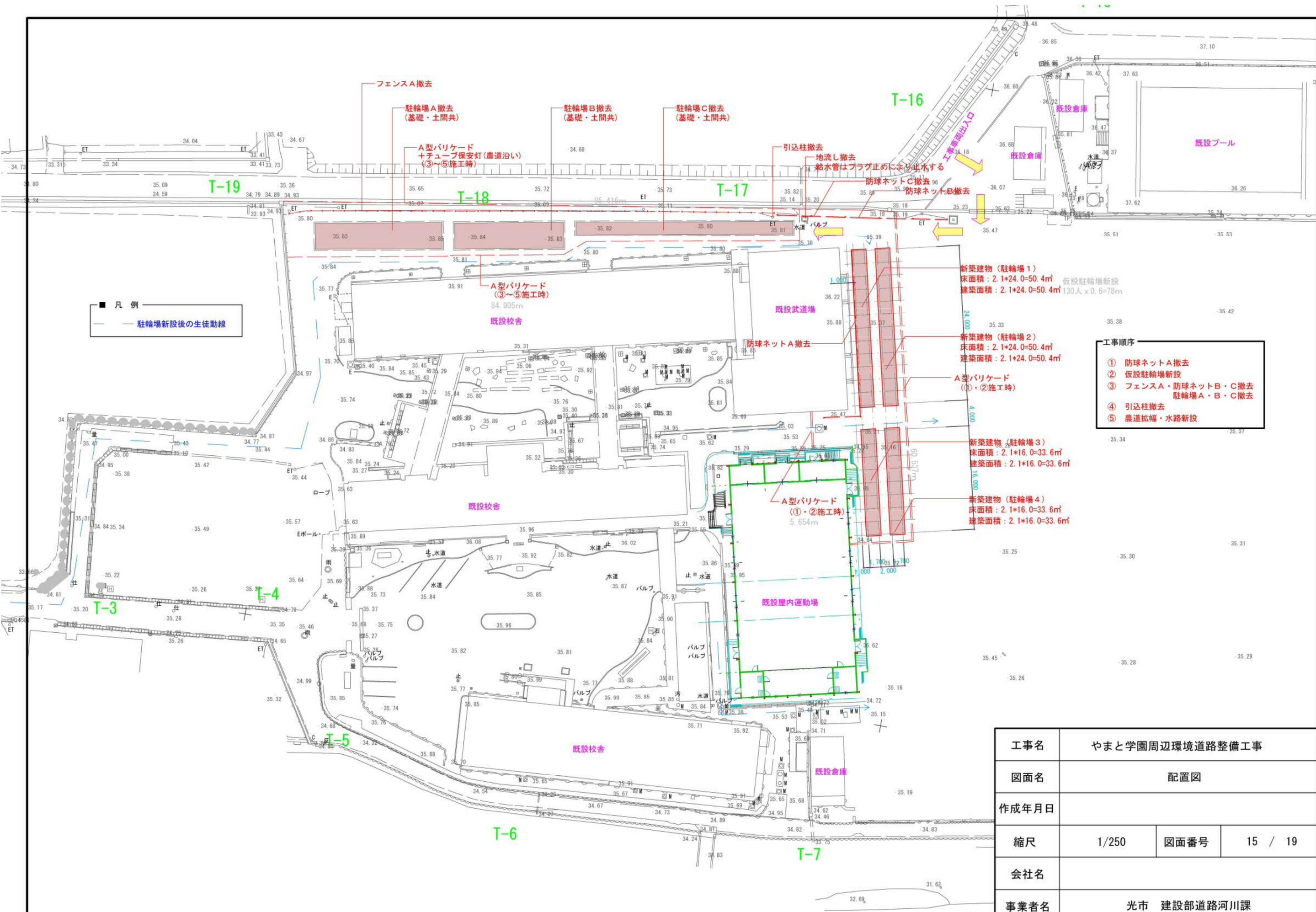
1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.421 m ³
型枠	5.259 m ²
基礎材	1.000 m ²

1ヶ所当り

種別	数量
コンクリート	0.417 m ³
型枠	5.587 m ²
基礎材	1.000 m ²
グレーチングT-2	1.0 枚

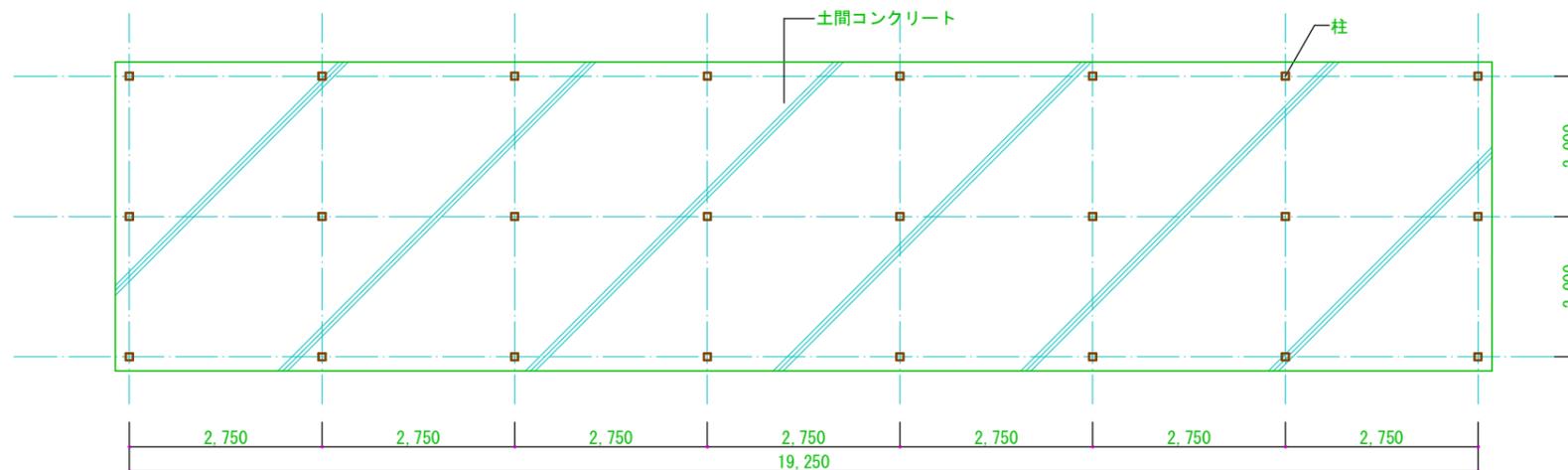
工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	構造図3		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	14 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



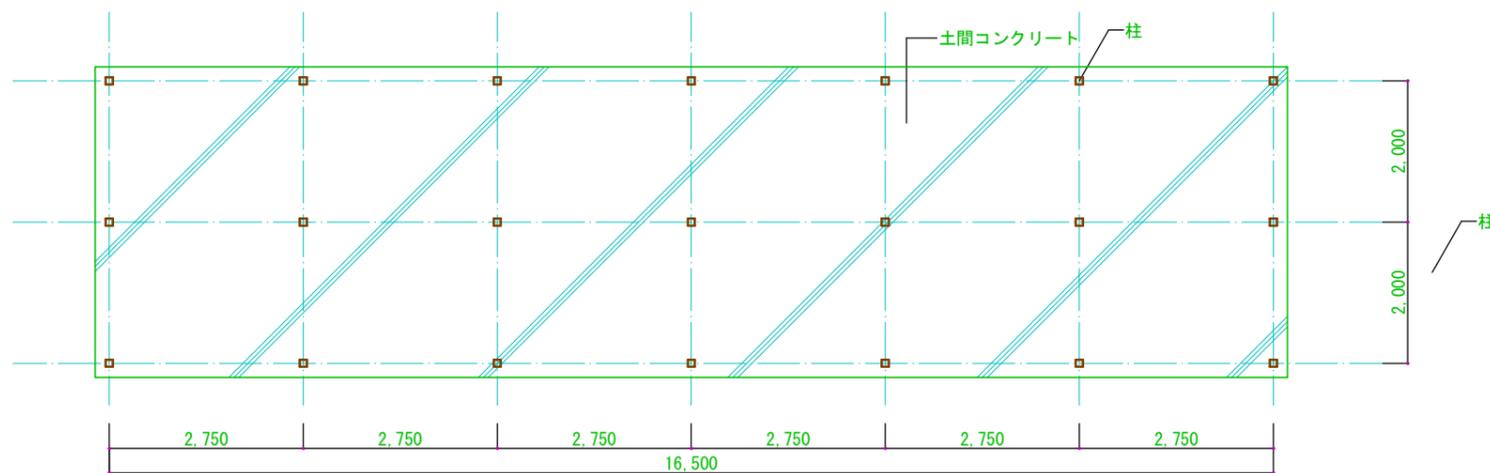
■ 凡例
 --- 駐輪場新設後の生徒動線

- 工事順序
- ① 防球ネットA撤去
 - ② 仮設駐輪場新設
 - ③ フェンスA・防球ネットB・C撤去
駐輪場A・B・C撤去
 - ④ 引込柱撤去
 - ⑤ 農道拡幅・水路新設

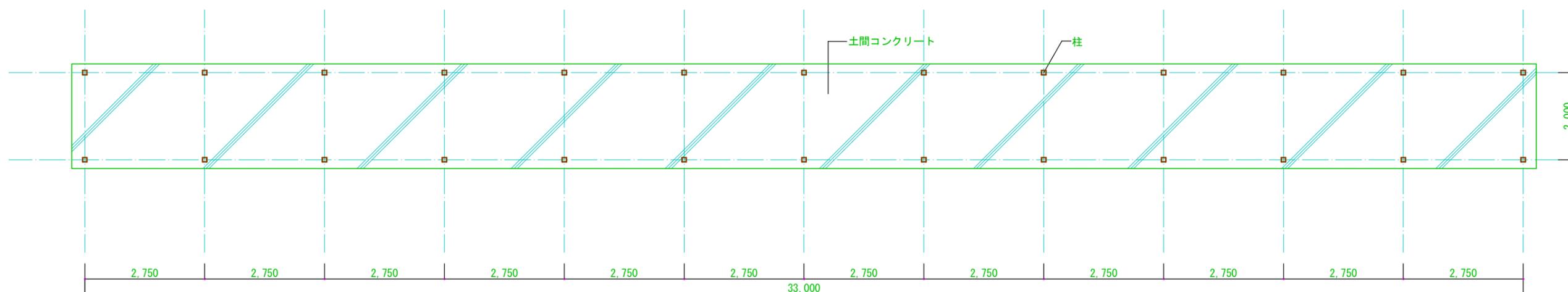
工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	配置図		
作成年月日			
縮尺	1/250	図面番号	15 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



駐輪場A



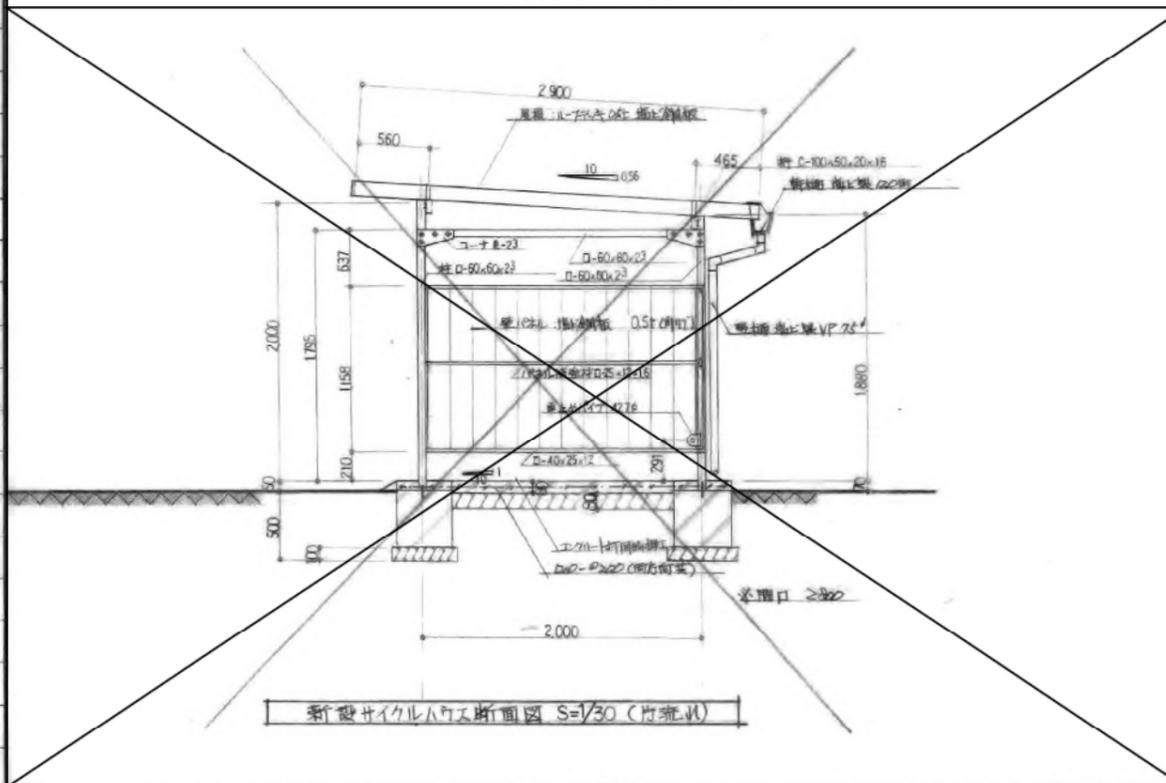
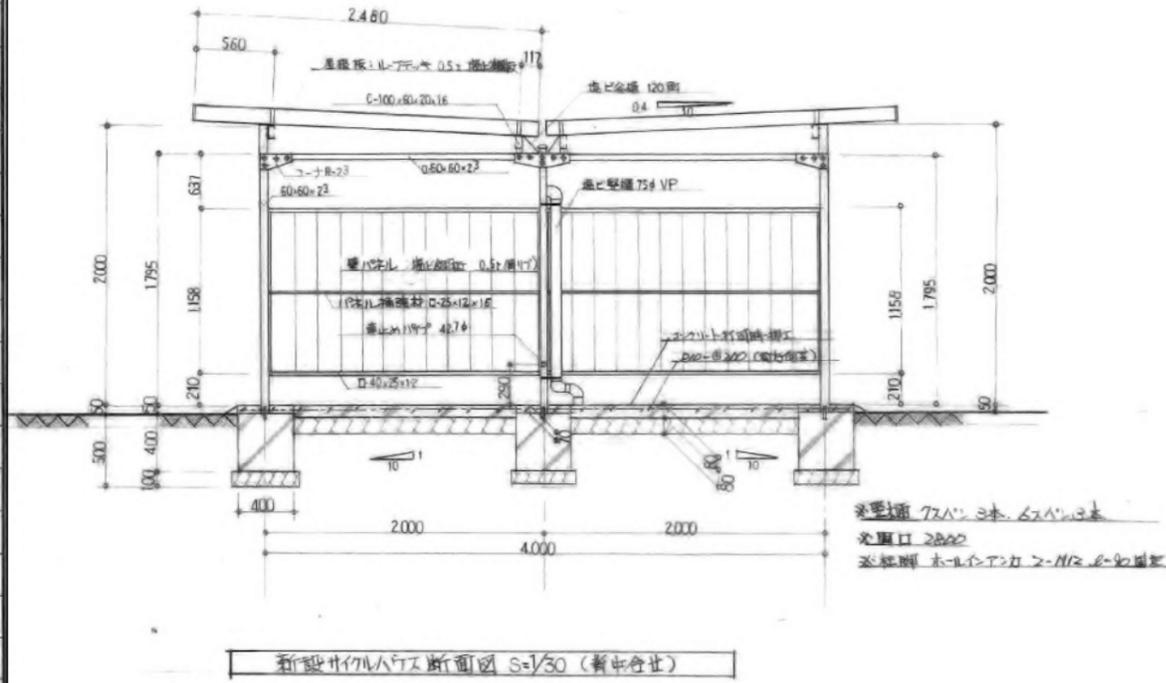
駐輪場B



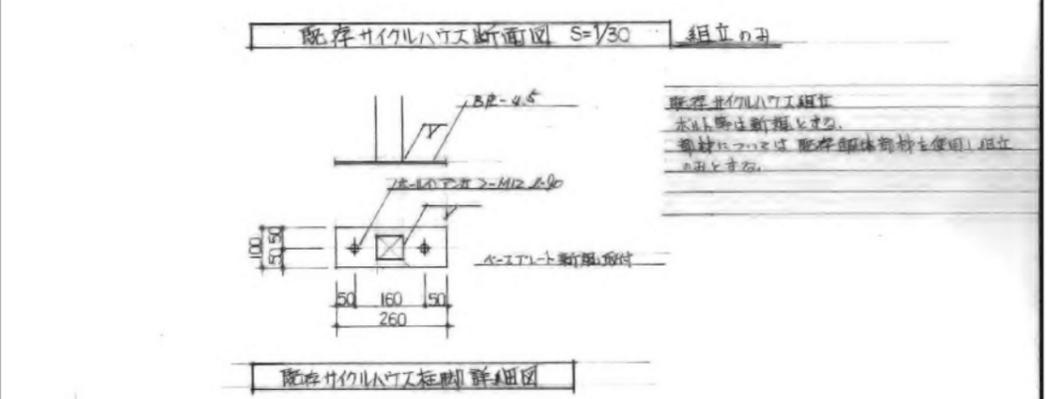
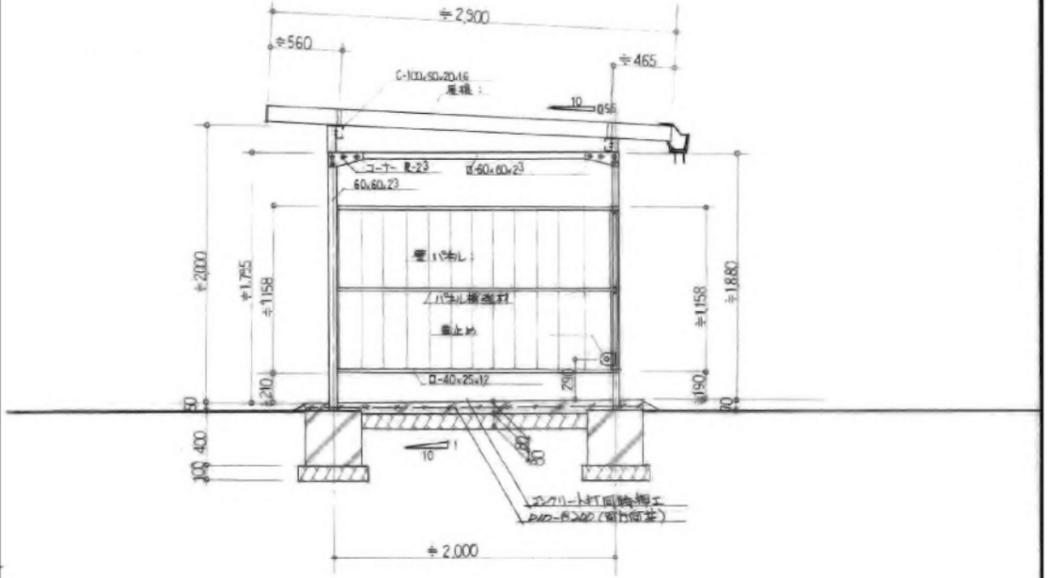
駐輪場C

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	既設駐輪場解体平面図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	16 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		

駐輪場 A・B 断面図

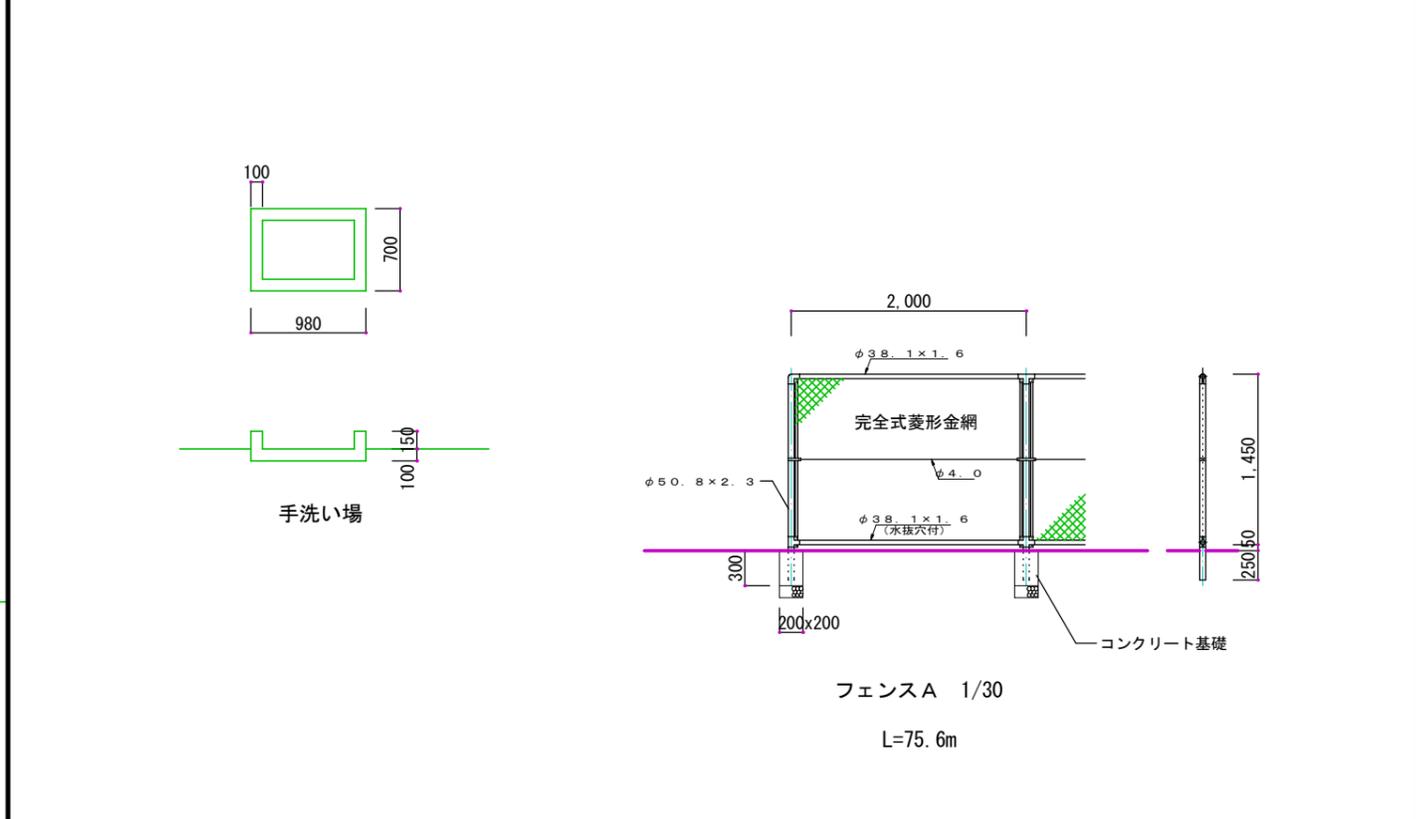
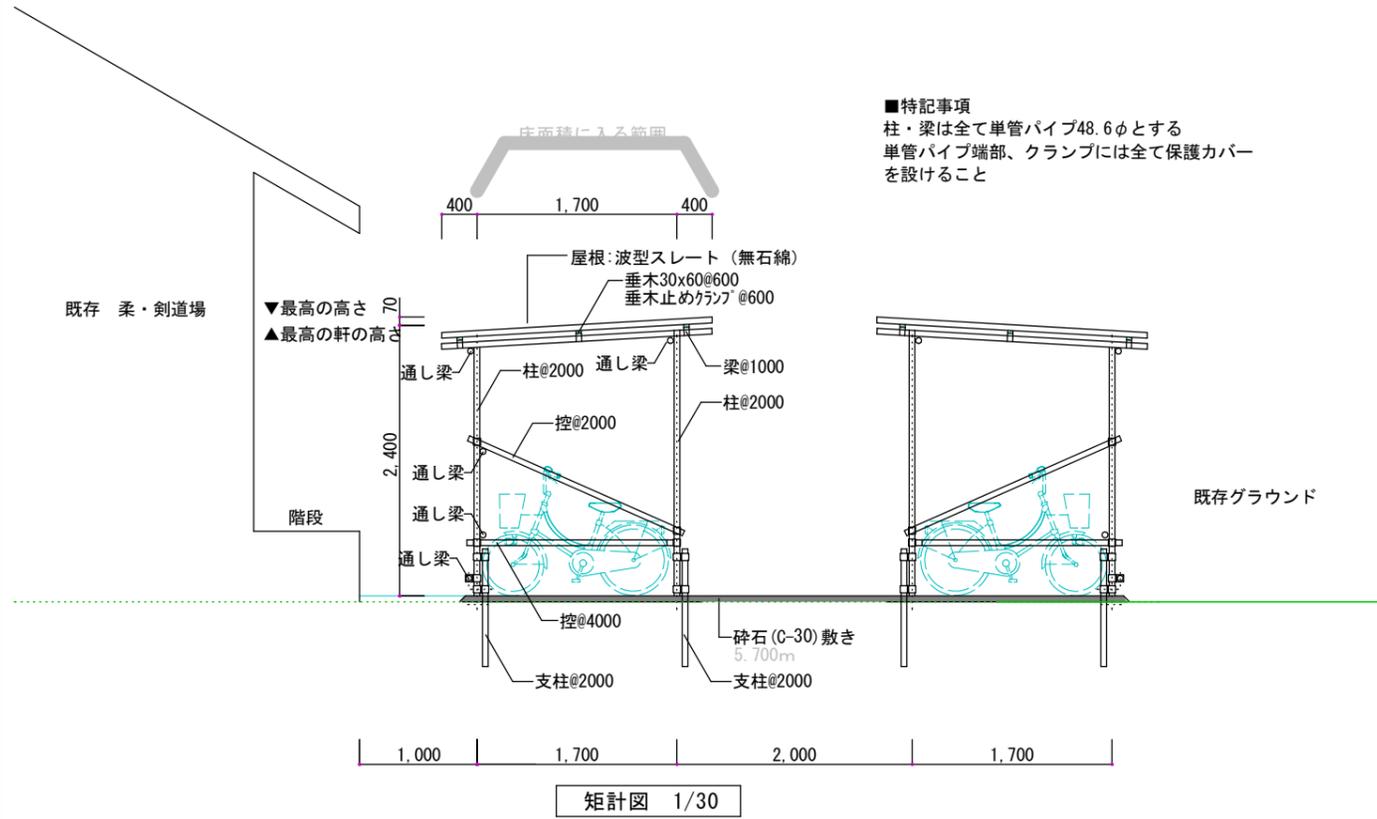


駐輪場 C 断面図

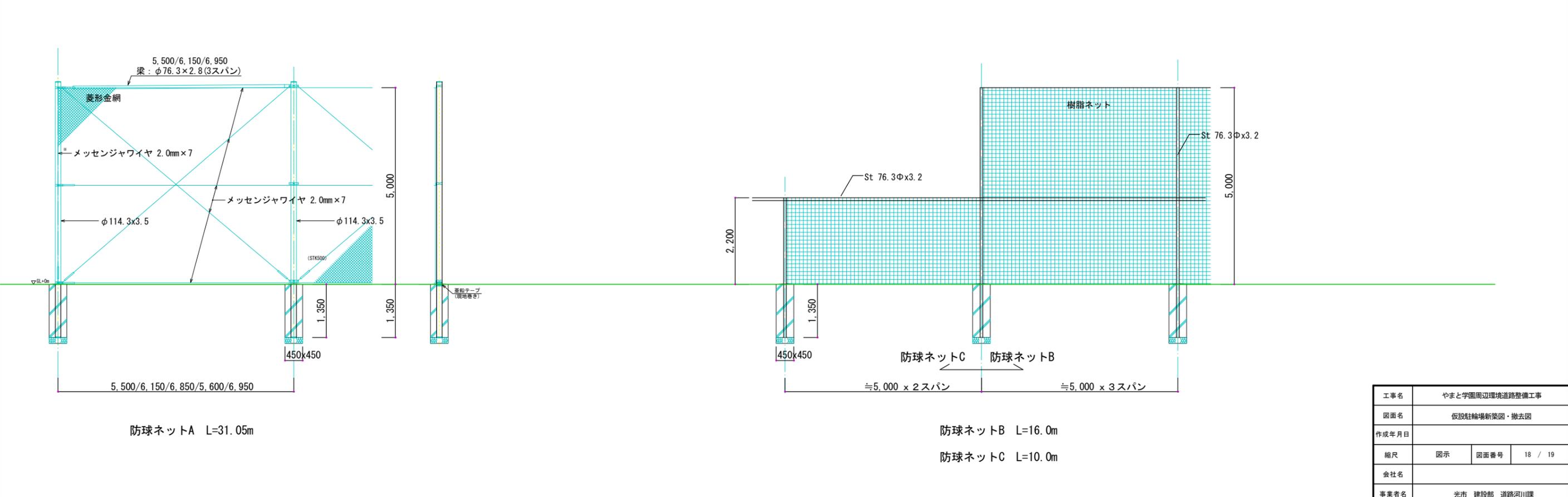


設計事項
 インクリート：設計基準強度 $\geq f_c = 150 \text{ N/cm}^2$ $\rho = 15$
 鉄筋：要形準拠 $\rho \geq 30$
 工事写真 着工前、工事中、完成時各2種 1枚1名刺板にて提出
 留意知識 工事着手前に大知町 管理者と打合せの上、工事に着手の事。

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	既設駐輪場解体図		
作成年月日			
縮尺	1/20	図面番号	17 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		



基礎サイズは想定とする



工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	仮設駐輪場新築図・撤去図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	18 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部 道路河川課		

解体工事特記仕様書

- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房営繕部「建築物解体工事共通仕様書（最新版）」（以下、「解体共通仕様書」という）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）最新版」による。
- 特記仕様書の適用方法
 - 項目の番号に 印の付いたものを適用する。
 - 特記事項に の付いたものを適用する
 - 項目に記載の表示番号は、解体共通仕様書の当該項目を示す。
特記事項について、（ ）は解体共通仕様書の記載内容を示し、[] は解体共通仕様書以外の内容を含む。
 - 下線部は、解体共通仕様書に記載されている仕様を示す。

- 工事場所
- 解体概要 詳細は図面による

1. 解体建物（詳細は別図面による）

2. 移設物、残置物等

番号	名称	名称	メーター等状況	手続き
1	樹木の移植（・有（図示による） <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ）	水道（・上水・井戸水）	・返却済 <input type="radio"/> 未済 <input type="radio"/>	<input type="radio"/> 是 <input type="radio"/> 否（施設による）
		電気	・返却済 <input type="radio"/> 未済 <input type="radio"/>	<input type="radio"/> 是 <input type="radio"/> 否（施設による）

3. インフラ状況及び廃止の手続き要否

4. PCB含有調査及び調査結果			5. 石綿含有の有無の分析調査結果（例示）	
名称	調査	備考	名称	調査結果等（図示及び調査報告書による）
シーリング材	・有 <input type="radio"/> ・無 <input type="radio"/>	調査箇所を図示	分析方法	・JISA1481-1
照明器具	・分析 <input type="radio"/> ・不要 <input type="radio"/>	報告書を提出	分析結果	・有 <input type="radio"/> （・レベル1 <input type="radio"/> ・レベル2 <input type="radio"/> ） ・無 <input type="radio"/> （石綿含有の場合）
機器類の報告書には器具メーカー等からの回答書を含めること。			石綿含有箇所	

6. 家屋調査

項目	特記事項
1 ① 提出書類	工事請負契約書に定められたもののほか、次のものを監督職員の指示に従い提出すること。 契約時 <input checked="" type="radio"/> 建設リサイクル法に基づく書面（ <input type="radio"/> 説明書(12条) <input type="radio"/> 契約に係る書面（第13条及び省令4号）） 着工時 <input checked="" type="radio"/> 工事用製本図面（工事用A1版）（2）部（縮小版A3版）（ ）部 <input type="radio"/> 「届出書」「分別解体等の計画等」（土木建築事務所等に提出） 完成時 <input checked="" type="radio"/> 工事写真（カラー・白黒版、電子データ共） 写真撮影は国土交通省大臣官房営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック」による。 撮影箇所 例）着工前、工事中、工事関係者駐車場、工事用車輛の通行経路、地中等の不可視箇所、完成時 <input checked="" type="radio"/> 完成図（2）部 残置する工作物及び設備等がある場合、位置、種類等を配置図に記載すること。 <input checked="" type="radio"/> 滅失証明書（解体証明書）（1）部（日付は工事引渡日とし、受注者押印のもの）
② 施工図、施工計画書	提出した施工図及び施工計画書の著作に係る著作権は、発注者に移譲する。

項目	特記事項
③ 電気保安技術者 (1.3.3)	必要に応じて配置する。
④ 事前措置 [3.2.1]	<input type="radio"/> 工事範囲、敷地及び周辺環境、既存設備状況の確認 <input checked="" type="radio"/> 仮設計画図の作成
5 技能士 [1.5.2]	・とび（足場）
⑥ 発生材の処理 [1.3.10]	引渡しを要するもの（PCB含有機器・PCB含有シーリング材・ ） 再資源化等を図るもの <input checked="" type="radio"/> 特定建設資材廃棄物・金属類・小型二次電池 特定建設資材廃棄物（アスファルト、コンクリート、コンクリート及び鉄の建設資材、木材）
7 埋蔵文化財包蔵地 [1.1.12]	重機による掘削調査等の協力が求められた場合、掘削調査について協力すること。
2 仮設工事	<ol style="list-style-type: none"> ① 指定仮設物等 <input checked="" type="radio"/>仮囲い（・成形鋼板 H=3.0m <input checked="" type="radio"/>目隠し） ・交通誘導員 10人・敷鉄板 ・ゲート（・キックゲート・シフトゲート・クワゲート W=7.2m H=3.0m） ・要（・養生シート・防音壁・防音囲い・防音シート・振動計） <input checked="" type="radio"/>散水・その他（ ） ② 騒音・粉じん等の対策 [2.2.1] ③ 足場等 [2.2.2] ・枠組足場・くさび緊結式足場・単管本足場 手すり先行工法に関するガイドライン別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ④ 工事用水 ⑤ 工事用電力 構内既存施設・利用できる（・有償・無償）<input checked="" type="radio"/>利用できない ⑥ 工事看板 仮設計画図による。目視、設計図書、発注者から貸与した調査報告書等により石綿含有の有無を確認し、監督職員に報告すること。石綿含有の有無に関わらず、調査結果を工事現場に掲示すること。 ⑦ 工事現場における掲示物等 建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律等に基づき、必要な掲示物を工事現場に掲示すること。 （例）建設業の許可票（下請業者共）、建設業退職金共済制度加入現場ステッカー、労災保険関係成立票、施工体系図 ⑧ 監督職員事務所等 [2.3.1] <input checked="" type="radio"/>設けない・既存建築物の一部を使用（図示） 設置する備品等の種類及び数量は監督職員の指示による。 ⑨ 山留めの撤去 (2.4.3) 鋼矢板等の抜き跡処理（・砂で充填・図示による）
3 解体施工	<ol style="list-style-type: none"> ① 基礎等 [3.9.1] 解体範囲（・捨てコンクリートまで解体（地蔵存置）<input checked="" type="radio"/>図示による） ② 杭の解体 [3.9.2] 杭の解体・行う（・地下 mまで撤去・杭全長撤去） 工法・地上引抜き工法（ ） ・バックホウ掘削による撤去（粉砕解体） ③ 埋戻し、盛土及び地均し [3.13.1] 解体後の埋め戻し及び盛土 <input checked="" type="radio"/>行う 整地（・荒整地・真砂整地・砂利敷）地盤高（・現況GL・図示） ・場内残土及び購入土（基礎、地中梁） ・砕石ダスト水しめ（杭引抜き箇所） 解体後の囲障（・図示による） ④ 舗装盤切断 切断作業時に発生する排水を回収し、産業廃棄物として適正に処理すること。 回収した排水を現場から搬出する場合は、搬出時点で排水のpHを測定し、その結果を写真等に記録すること。pHが12.5以上の場合には特別管理廃棄物となることに留意すること。 pHの測定方法（・携帯式簡易測定器） 処理施設、処理方法、運搬方法等は任意とするが、産業廃棄物の種類・取扱いについては山口県環境生活部及び下関市環境部（下関市内のみ）の取扱いに準ずること。 監督職員へマニフェストを提示する際、併せてpHの測定結果の提示を行うこと。
4 建設廃棄物の処理	建設廃棄物ごとの処分場 <input checked="" type="radio"/> がれき類（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input checked="" type="radio"/> ガラスくず（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input checked="" type="radio"/> 廃プラスチック類（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 塩ビ管及び継手（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input checked="" type="radio"/> 金属くず（金属回収業者又は最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 建設汚泥（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> アスファルト防水（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 量（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 石綿含有石膏ボード（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 石綿含有建材（レベル3）（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> ALC（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 木毛セメント板（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） <input type="radio"/> 石膏ボード（最終処分場〔 <input type="radio"/> 安定型・管理型・遮断型〕） 建設廃棄物の処分方法 <input type="radio"/> CCA処理木材（・焼却処分・管理型最終処分場で埋立処分） <input type="radio"/> 蛍光灯（・中間処理施設で処理）

項目	特記事項
5 特別管理産業廃棄物の処理	<ol style="list-style-type: none"> 1 特別管理産業廃棄物等の処理等 (5.4.1) ・PCBを含む機器類の撤去（範囲：図示による） ・PCBシーリング材の撤去（範囲：図示による） 処分方法（・焼却処分・中和処理施設で再生処理） ・廃油の処理（範囲：図示による） 廃油を事前に回収すること。 処分方法（・焼却処分・中和処理施設で再生処理） ・廃酸、廃アルカリの処理（・臭化リチウム・鉛蓄電池及びアルカリ蓄電池の電解液） 処分方法（・中和処理・焼却処分・中和処理施設で再生処理） ・ダイオキシン類の処理（範囲：図示による） 撤去方法：（ ） 処分方法（ ） ・廃石綿等（レベル1,2）（搬出先：最終処分場〔<input type="radio"/>安定型・管理型・遮断型〕）
6 石綿含有建材の除去等	<ol style="list-style-type: none"> 1 一般事項 解体共通仕様書6.1.2に記載のある関係法令等に遵守し施工を行う。 石綿含有建材の調査報告書の貸与・あり・なし 分析調査・する 調査範囲（ ） 分析方法・JISA 1481-1による 石綿粉じん濃度測定（JIS K 3850-1） ・行う（測定方法等は図示による） ・行わない 2 除去工事共通事項 [6.2.1-6.2.6] 大気汚染防止法に基づき、調査結果を監督職員に説明し、工事看板に掲示すること。 作業管理者は、石綿作業主任者又は特定化学物質等作業主任者（平成18年3月以前の修了者） 専門工事業者は、「吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術」の審査証明による技術を有すること。 3 石綿含有吹付け材の除去 [6.3.1-6.3.4] 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去工法は、解体共通仕様書6.3.2による。 上記によらない場合、石綿予防規則第6条ただし書きによる粉じん飛散防止に関し隔離措置と同等の措置と判断できる工法から選定すること。 除去工法（ ） 飛散防止（・湿潤化・固化） 4 石綿含有仕上塗材の除去 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去工法は、石綿予防規則第6条ただし書きによる粉じん飛散防止に関し隔離措置と同等の措置と判断できる工法から選定すること。 除去工法（ ） 5 石綿含有保温材等の除去 (6.4.1-6.4.5) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 飛散防止（・湿潤化・固化） 除去方法・原形のまま手ばらし・破壊して除去 6 石綿含有成形板等の除去 (6.5.1-6.5.5) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 7 届出書類等 関係法令等に基づき、施工計画書に作業計画の作成、調査結果の掲示、届出（発注者が行う届出の代理申請含む）を行うこと。 特定粉じん排出等作業実施届出書：保健所（工事開始14日前まで） 「工事計画書」：管轄労働基準監督署（工事開始14日前まで） 「建築物解体等作業届出書」：管轄労働基準監督署（工事開始前まで） その他必要な届出
7 特殊な建設副産物の処理	<ol style="list-style-type: none"> 1 事前措置 ・フロンガス回収：第一種フロン回収業者の登録をしている業者が現場で回収すること。 2 特殊な建設副産物の処理等 (7.3.1) フロン排出抑制法に基づき、対象となる設備機器の有無を確認し、監督職員へ説明すること。 フロン類の対象機器 ・冷凍機の冷媒 ・パッケージ形空調機の冷媒 ・ルームエアコンディショナーの冷媒 家電リサイクル法の対象となる設備機器は、同法に従いリサイクル（フロン類の回収を含む）を行うこと。

工事名	やまと学園周辺環境道路整備工事		
図面名	仮設駐輪場新築図・撤去図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	19 / 19
会社名			
事業者名	光市 建設部道路河川課		